

6 分館の活動状況

調布市立図書館は、中央図書館を中心に10の分館が図書館網を形成し、全体を一つのシステムとして運営しています。市民に身近な場所にある分館は、高齢者や子どもたちにも読書や調べものなどに利用され、生活に根ざした施設として活用されています。

令和2年度は、カウンターへの飛沫防護幕の設置や1日数回の館内消毒、座席を減らして間隔を開けるなど、各館の状況に応じて感染症対策を講じながら運営を行いました。

(1) 具体的なサービス

図書館のサービスを支える地域の拠点として、貸出・予約などの資料提供業務のほか、どの分館でも均一なサービスを受けられるように、次のような事業にも積極的に取り組んでいます。詳細は、「IV図書館活動状況」(p.21)1から5までの各項目に記載しています。

ア 子どもへのサービス

全分館に子ども室を設置し、子どもと本を結ぶための事業を実施しています。

- (ア) 乳幼児から小学生までを対象とする定例おはなし会の実施
- (イ) 保育園、児童館などとの連携（おはなし会・団体貸出）
- (ウ) 市内の公立小学校3年生に対する図書館利用ガイダンスと各学年・各クラスへの団体貸出
- (エ) 地域で子どもの読書に関わる市民への支援
- (オ) 小・中学校の先生や学校司書の調べ学習用資料調査への協力と資料提供
- (カ) 図書館がすすめる本の展示やリストの配布
- (キ) 校外学習への協力
- (ク) 中学生職場体験の受入れ

イ レファレンスサービス

ウ 宅配サービス

エ 図書館ボランティアとの協働（書架整理・図書の修理など）

オ 図書館と市内の大学との相互協力の窓口（緑ヶ丘分館）

カ 近隣の病院、老人福祉施設などへのサービス（団体貸出）

キ 地域の情報提供サービス（地域を知る地図・まちの施設ガイドなど）

(2) 分館における蔵書の維持・管理

分館は少人数の職員で、各地域の特色を踏まえた資料収集を行っています。調布市立図書館として一定の水準を維持し、共通の基盤をもって蔵書の維持管理ができるよう、選書・配架・除架などに関して、職員間での情報交換を日常的に行っています。また、経験年数の浅い職員の研修も兼ねて、複数の視点で蔵書管理作業ができるよう、図書館全体でサポート体制をとっています。

(3) 自衛消防訓練の実施

全館で自衛消防訓練を行っています。併設施設と合同で実施するなど館の状況に合わせて工夫しています。

(4) 近隣施設・機関との連携

分館は、地域に密着した資料収集やサービスの強化に努めています。そのため、近隣の公的施設・機関の催しや協力依頼に積極的に対応しています。

図書館のPRと連携強化を図るため、図書館事業の案内を近隣施設・機関に送付し、掲示や配布依頼をしています。また、各施設・機関のおたよりや案内を図書館内でファイルや配布をしています。

(5) 地区協議会への参加

地区協議会とは、小学校区の地域住民が地域の団体と連携・協力し、まちづくりのために自主的に活動するネットワーク組織です。地域住民や近隣施設との情報の共有や提供のため、図書館も協力しています。

令和2年度は、国領分館が1回、調和分館が3回、会議等に出席しました。

(6) 集会室の貸出し

深大寺分館・神代分館・宮の下分館・富士見分館・若葉分館に集会室があります。市内の読書会や自治会などの団体に貸出ししています。神代分館と若葉分館では夜間の貸出しはしていません。

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのサービス縮小や休館に伴い令和2年3月3日（火）から令和2年6月10日（水）まで貸出しを中止しました。また、2度目の緊急事態宣言発出に伴い令和3年1月12日（火）から3月21日（日）まで夜間の貸出しを中止しました。

若葉分館は、施設の整備のため令和2年6月11日（木）以降も貸出しを中止しています。

宮の下分館は、集会室外壁改修工事のため令和2年11月3日（火）から令和3年1月8日（金）まで貸出しを中止しました。

令和2年度 集会室利用回数

(回)

区分 \ 館名	深大寺	神代	宮の下	富士見	合計
午前	16	29	8	1	54
午後	14	4	4	2	24
夜間	3		0	0	3
合計	33	33	12	3	81

(7) 各館の活動

ア 国領分館

京王線国領駅から徒歩3分、第五保育園2階にある図書館です。付近には商業施設も多く、買いものついでに気軽に立ち寄れる利便性の良い場所にあります。

令和2年度は外壁及び屋上防水工事を行いました。また、ピクトグラム付きの書架表示を新たに作成しました。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対象	テーマ	テーマ数
一般	「おうち生活の楽しみ方」 ほか	6
子ども	「科学の本っておもしろい」 ほか	23

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内容
おたのしみぶくろ 6月11日(木)～7月26日(日)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内での滞在時間を短くしたい方向けに、2～10冊の本を袋に入れた「おたのしみぶくろ」を用意しました。赤ちゃん、幼児、低学年、中学年、高学年向けに様々なテーマの袋を作成しました。
こくりょうおはなしクラブ 12月16日(水) 15時00分～15時30分 子ども1人 大人1人	10月14日(水)から12月23日(水)まで、事前予約制おはなし会を企画しました。予約申込時に、読んでほしい本のテーマを聞き、パスポートをお渡しました。パスポートには、感染対策のための注意事項を記載し、参加日や読む本を記入したスタンプ風用紙を貼れるようにしました。



新たに作成したピクトグラム付きの書架表示

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	国領小学校 第二小学校 第六中学校
保育園・幼稚園	第五保育園 みゆき保育園 ぽけっとランド国領
その他	国領児童館 国領小学校地区協議会 子ども家庭支援センター すこやか ちょうふの風 男女共同参画推進課 多摩川病院保育室 生活支援ネットアーリーバード 生活支援ネットアーリーバード柴崎

連携内容

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
国領小学校2年生「町たんけん」 11月19日(木) 教員1人	担当教員が、児童から集めた図書館についての質問を持って来館されました。後日、その回答を文書で送付しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の様子（6月）



閲覧席や書架を封鎖した様子



ソーシャルディスタンスを確保するための待機位置の表示



飛沫防護幕を設置したカウンター

イ 調和分館

調和分館は、京王線つつじヶ丘駅・柴崎駅からそれぞれ徒歩10分、調和小学校と併設の図書館です。周囲は団地に囲まれ、南には野川が流れる静かな環境にあります。スポーツ施設が充実した地域にあるため、プールやスポーツの後に立ち寄る人も多く見受けられます。

令和2年7月に、前身であるつつじヶ丘分館の開館から50周年を迎えました。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対 象	テ ー マ	テーマ数
一 般	「こだわり文房具」 ほか	16
子ども	「みんなで考えよう防災」 ほか	20

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内 容
子ども室企画展示「おたのしみ袋」 6月11日(木)～7月14日(火) 貸出セット数 110セット	新型コロナウイルス感染拡大防止のためのサービス縮小期間中に実施したセット貸出の延長として企画展示を行いました。おすすめの本を2～3冊袋に入れて貸出ししました。テーマごとの絵本や1・2年生、3・4年生、5・6年生、中学生向けのセットを用意しました。



一般向け展示「こだわり文房具」



子ども室企画展示「おたのしみ袋」

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	調和小学校 第七中学校
保育園・幼稚園	金子保育園
その他	ちょうわ地区協議会 適応指導教室「太陽の子」※

※ 「太陽の子」は、調布市立小学校に在籍する児童で、心理的要因等により不登校状態又はその傾向にある児童が社会的自立に向けて学ぶための教室です。

連携内容

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
適応指導教室「太陽の子」との連携 団体貸出 155冊	4月に教育会館から大町スポーツ施設内の新設施設へ移転しました。団体貸出の本の選定などを行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の様子（6月）



ソーシャルディスタンス確保のための待機位置表示と飛沫防護幕を設置したカウンター



閲覧席利用再開前の一般室の様子
(6月11日(木)～7月5日(日))

ウ 深大寺分館

深大寺分館は、京王線調布駅からバスで山野下車徒歩10分の市北端部の緑豊かな地域にある図書館です。子ども用トイレや授乳室を備え、屋上緑化や太陽光発電も取り入れた、人と環境に配慮した施設です。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対象	テーマ	テーマ数
一般	「体操・ストレッチのほん」ほか	21
子ども	「夏にやってみよう！」ほか	12

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内容
本の福袋 6月11日(木)～6月30日(火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内での滞在時間を短くしたい方向けに、すぐに借りられる一般書の福袋を展示しました。
じろののがおえだいぼしゅう 11月6日(金)～11月29日(日) (掲示期間は12月27日(日)まで) 掲示枚数 23枚	館内で用紙を配布し、調布市立図書館公式キャラクター「じろ」ののがおえを募集しました。集まったのがおえは、入口正面のスペースに飾りました。
じろ神社おみくじ 1月5日(火)～1月31日(日) おみくじ配布枚数 285枚 絵馬掲示数 74枚	令和元年度に引き続き、ダンボール製の神社を設置し、本を借りた人に様々なテーマの本を紹介したおみくじをひいてもらいました。また、利用者に記入してもらった絵馬を館内に展示しました。



集まったじろののがおえ



じろ神社



一般向け展示
「簡単早くて美味しい料理の本」



子ども向け展示
「おかしの本」



ぶちさんコーナー展示
「あなたにミステリを」

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	北ノ台小学校 深大寺小学校
保育園・幼稚園	深大寺保育園 ういず調布深大寺保育園
その他	深大寺児童館 北ノ台まちづくりネットワーク（地区協議会）

連携内容

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
北ノ台小学校2年生「町たんけん」 8月26日(水) 15時00分～15時30分 教員1人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童は来館せず、事前に児童からの質問事項をまとめた用紙を持って先生のみが来館し、館内の撮影をしました。
深大寺児童館子育てひろば事業 深大寺児童館 原則毎月1回 赤ちゃんひろば 4回 63人 幼児ひろば 3回 73人	深大寺児童館からの依頼があり、令和元年度から引き続き、おはなし会を実施しました。大型絵本やわらべうたの実演をしました。新型コロナウイルスの影響で、9月から12月までの実施となりました。
環境美化の協力	北ノ台まちづくりネットワークの方々に深大寺分館敷地内の除草作業に協力してもらいました。

(エ) 市民との協働

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
能面の展示 深大寺分館入口壁面展示スペース	令和元年度から引き続き、市民からお申出があり、ご自身の作品を展示しました。2か月ごとに作品の入替えを行いました。

エ 神代分館

神代分館は、京王線つつじヶ丘駅から徒歩8分、神代保育園2階にある図書館です。利用者が作られたペーパークラフトを季節に合わせて飾りつけするなど、居心地の良い図書館になるよう工夫しています。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対 象	テ ー マ	テーマ数
一 般	「芸術と小説」 ほか	11
子ども	「のりもの大集合！」 ほか	24

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内 容
北部公民館主催事業との連携展示 「科学っておもしろい！」 11月18日(水)～1月24日(日)	北部公民館で開催された「科学道100冊※」図書展に合わせて、「科学道100冊」で紹介された資料の一部を展示しました。

※ 理化学研究所と編集工学研究所によるプロジェクトで、書籍を通じて科学者の生き方・考え方や科学のおもしろさ・素晴らしさを届けることを目的とした事業です。

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	上ノ原小学校 神代中学校
保育園・幼稚園	神代保育園 調布上ノ原保育園
その他	つつじヶ丘児童館

連携内容

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
つつじヶ丘児童館子育てひろば事業 「えほんでこんにちは」 原則毎月第4金曜日 つつじヶ丘児童館 4回 子ども41人 大人34人	神代分館職員が児童館を訪問し、おはなし会を行いました。絵本の読み聞かせや手あそび、わらべうたに加え、布の絵本をプログラムに取り入れました。新型コロナウイルスの影響で、9月から12月までの開催となりました。

<p>上ノ原小学校2年生「町たんけん」 10月14日(水) 9時20分～9時50分 神代分館おはなし室, 集会室 児童29人 教員1人 付添ボランティア1人</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため, 2グループに分かれ, 図書館についての質疑応答を行い, 2年生におすすめの本を紹介しました。</p>
<p>北部公民館主催事業 「なぜ? どうして? あらふしぎ! かがくのおはなし会」 12月12日(土) 10時00分～10時30分 11時00分～11時30分 北部公民館 和室・茶室 子ども9人 大人8人</p>	<p>北部公民館で開催された「科学道100冊」図書展に合わせて, 幼児とその保護者を対象とした出張おはなし会を行いました。おはなし会では, 絵本の読み聞かせや手あそびに加え, 科学あそびをプログラムに取り入れました。</p>



北部公民館主催事業
「なぜ? どうして? あらふしぎ! かがくのおはなし会」の様子



展示「科学っておもしろい!」



ソーシャルディスタンス確保のための
待機位置表示



飛沫防護幕を設置したカウンター

オ 宮の下分館

宮の下分館は、京王線西調布駅から徒歩15分、宮の下保育園2階にある図書館です。子どもから高齢の方まで、幅広い年代の方に親しまれている図書館です。

令和2年度は集会室外壁改修工事をしました。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対象	テーマ	テーマ数
一般	「読む旅」 ほか	8
子ども	「岩波少年文庫創刊70周年」 ほか	26

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内容
「すぐかりるセット」の貸出し 通年	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内での滞在時間を短くしたい方向けに、2～5冊の本を袋に入れ、すぐに借りられるセットにして展示しました。対象別に、赤ちゃん、幼児、低学年、中学年、高学年、中学生向けのセットを貸出ししました。
えほんおみくじ 1月5日(火)～1月31日(日) 作成数 60枚	図書館推薦図書リスト掲載本を紹介したおみくじを自由に引くことが出来る展示を行いました。おみくじで紹介している本も展示しました。



「すぐかりるセット」



子ども向け展示「岩波少年文庫創刊70周年」

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種別	施設・機関名
小・中・高等学校	第三小学校 飛田給小学校 第五中学校
保育園・幼稚園	宮の下保育園 上石原保育園
その他	西部公民館 西部児童館 青木病院

連携内容

事業名・期日・会場・参加人数等	内容
西部児童館子育てひろば事業 幼児ひろば 西部児童館 10月28日(水)11時30分～11時50分 約20組 12月9日(水)11時30分～11時50分 約25組	10月から、2か月に1回、西部児童館子育てひろばでのおはなし会を開始しました。大型絵本の読み聞かせ、わらべうた、布の絵本の実演を行いました。 2月は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。
多摩川小学校2年生「町たんけん」 11月12日(木)10時30分～11時00分 宮の下分館子ども室 児童8人 教員1人 付添ボランティア1人	図書館についての質疑応答や館内の案内を行いました。



西部児童館子育てひろば事業（幼児ひろば）の様子

カ 緑ヶ丘分館

緑ヶ丘分館は、京王線仙川駅から徒歩12分、都営仙川アパートの中にある落ち着いた雰囲気の図書館です。平屋建てなので、ベビーカー利用でも来館しやすく、また高齢の方にも利用しやすい施設です。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対象	テーマ	テーマ数
一般	「もっと知りたい!脳のこと」 ほか	17
子ども	「つくってみよう!おうちde工作」 ほか	26



一般向け展示「もっと知りたい!脳のこと」



子ども向け展示「つくってみよう!おうちde工作」



「子ども向けセット本」の貸出し

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内容
「子ども向けセット本」の貸出し 6月11日(木)~3月31日(水)	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内での滞在時間を短くしたい方向けに、3~5冊の本をセットにしてすぐに借りられる本の展示をしました。</p> <p>子ども向けには、0・1・2歳、幼児、低学年、中学年、高学年対象別セットのほか、ながいおはなしのえほん、のりものなど、テーマ別のセットを貸出ししました。</p> <p>大人向けには、小説などの読み物のほか、実用書などテーマ別のセットを貸出ししました。</p> <p>好評につき、子ども向けのセット本は通常開館後も、子ども室で常設展示しました。</p>
「大人向けセット本」の貸出し 6月11日(木)~7月26日(日)	

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	緑ヶ丘小学校 第八中学校
保育園・幼稚園	緑ヶ丘保育園 グラン仙川ちとせ保育園 プティ仙川ちとせ保育園
その他	緑ヶ丘児童館 白百合女子大学

連携内容

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
緑ヶ丘児童館赤ちゃん広場おはなし会 原則毎月第1金曜日 11時30分～11時50分 緑ヶ丘児童館プレイルーム	緑ヶ丘児童館で開催される赤ちゃん広場で、0・1・2歳児と保護者を対象に、絵本や布の絵本の読み聞かせ、手あそびなどをしました。新型コロナウイルスの影響で、9月から12月までの4回開催となりました。
緑ヶ丘小学校2年生「町たんけん」 11月19日(木) 10時45分～12時00分 緑ヶ丘分館おはなし室 児童8人 引率者2人	生活科の学習の一環として地域の施設見学をし、2クラスから各4人が来館しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1クラスに職員1人が対応し、館内見学とおはなし室での質疑応答を入れ替わり制で行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の様子（6月）



封鎖した新聞・雑誌コーナー



飛沫防護幕を設置したカウンター

キ 富士見分館

富士見分館は、京王線調布駅から徒歩15分、富士見保育園2階にある図書館です。静かでゆっくりと調べものや読書ができる環境が整っています。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対象	テーマ	テーマ数
一般	「Run! Run! Run! 走る!」ほか	26
子ども	「心ゆさぶる さし絵の世界」ほか	24

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内容
「スピードセット」の貸出し 6月11日(木)～7月31日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内での滞在時間を短くしたい方向けに、小・中学生向けの本のセット貸しを行いました。学年やテーマ別に2～5冊を1セットとして貸出ししました。
じろといしわらっこのじけんぼ 7月15日(水)～9月30日(水) 延べ43人	石原小学校の児童を対象に、図書室と富士見分館の利用促進を図るコラボイベントを実施しました。本にまつわるクイズが書かれた冊子と2種類の問題用紙を作成し、図書室と富士見分館で配りました。2種類両方の問題を解き、正解した児童には石原小学校図書室の貸出冊数を増やせる「おまけカード」をプレゼントしました。
こじろのじけんぼ 7月15日(水)～9月30日(水) 延べ28人	館内で、本にまつわるクイズを配布しました。石原小学校とのコラボ企画期間中に、石原小学校の児童以外でも参加できるイベントとして実施しました。問題を解いた人には切り絵のしおりをプレゼントしました。
ガチャべんとう 11月10日(火)～12月27日(日) 台紙配布数 156枚	本を借りると、紙製のお弁当の具が入ったガチャガチャが回せるイベントです。手に入れた具をお当箱型の台紙に貼ってオリジナルのお弁当を作ることができます。完成したお弁当は希望があれば館内に掲示しました。



子ども向け展示「心ゆさぶる さし絵の世界」



一般向け展示「Run! Run! Run! 走る!」



じろといしわらっこのじけんぼ



こじろのじけんぼ



ガチャべんとう

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	石原小学校 調布中学校
保育園・幼稚園	富士見保育園 上布田保育園 こんぺいとう保育園 保恵学園幼稚園
その他	富士見児童館

ク 若葉分館

若葉分館は、京王線仙川駅から徒歩15分、市内唯一の2階建ての図書館です。木々に囲まれた緑豊かな地域で、若葉小学校に隣接しています。

令和2年6月10日（水）から11月29日（日）まで臨時休館し、館内環境整備のための改修工事を行いました。休館中、東部公民館内図書臨時窓口を開設し、予約資料の貸出しなどのサービスを実施しました。詳細は、「V I 参考資料 6 若葉分館の臨時休館」(p.125)に記載しています。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対 象	テ ー マ	テーマ数
一 般	「冬を暖かくする本」 ほか	5
子ども	「土のなかには」 ほか	11

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内 容
「わかば通信」の発行	平成30年度から発行している「わかば通信」を、第12号から14号まで作成し、館内に掲示しました。若葉分館で行った行事の報告やお知らせを掲載しました。
東京都立神代高等学校生徒 ポスター展示 12月11日(金)～3月21日(日)	神代高等学校1年生が作成した図書館利用マナー向上と利用促進を呼びかけるポスターを展示しました。



わかば通信 Vol.14



神代高等学校生徒ポスター展示

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	若葉小学校 滝坂小学校 第四中学校 神代高等学校
保育園・幼稚園	仙川保育園 東部保育園 仙川教会子どもの家
その他	東部公民館 東部児童館 武者小路実篤記念館 若葉小学校地区協議会

連携内容

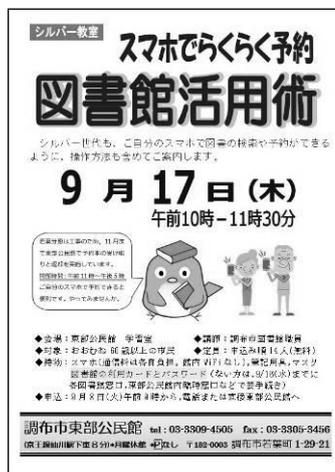
事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
東部保育園でのおはなし会 9月11日(金), 11月6日(金)	若葉分館の職員が東部保育園を訪問し, 3・4・5歳児を対象に各クラスでおはなし会を行いました。
東部公民館シルバー教室「スマホでらくらく予約 図書館活用術」 9月17日(木)10時00分~11時30分 東部公民館 参加人数6人	若葉分館の職員が講師となり, 図書館ホームページからの本の予約方法など, 図書館の活用術を紹介しました。
東部地域文化祭への参加 10月31日(土)~11月8日(日) 東部公民館 アンケート回収 191枚 展示「誕生! 1975年若葉分館」	東部地域文化祭のアンケートを図書臨時窓口で提出された方に, 図書館で制作したガチャガチャを回してもらい, フェルトの豆本等の景品を差し上げました。 また, 保育室壁面にて, 若葉分館開館当時の写真パネルを展示しました。



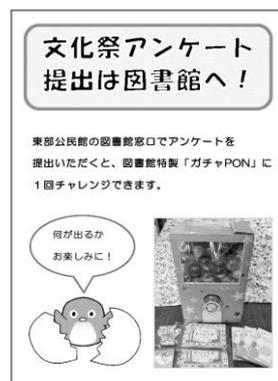
東部公民館シルバー教室の様子



東部地域文化祭 展示の様子



東部公民館シルバー教室のポスター



アンケート回収の案内



ガチャPON

ケ 染地分館

染地分館は、京王線調布駅からバスで多摩川住宅西下車又は染地公園下車徒歩3分、都営住宅内にある染地地域福祉センターと併設の図書館です。近くには多摩川が流れ、自然豊かで静かな場所にあります。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対 象	テ ー マ	テーマ数
一 般	「歌を詠む・心を読む」 ほか	6
子 ども	「みぢかなことば みじかいことば」 ほか	18

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内 容
染地分館40周年企画「染地うたよみチャレンジ！」 1月28日(木)～3月19日(金) 応募作品数33点	「俳句・和歌・短歌・川柳・自由詩」いずれかの形態で創作作品を募集し、応募者に特製しおりやメモ帳(染地ボランティアコーナーと協力制作)をプレゼントしました。 応募作品は染地分館入口前に掲示し、来館者が好きな作品を選んでシールを貼る投票も行いました。

(ウ) 近隣施設・機関との連携

主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	杉森小学校 染地小学校 第三中学校
保育園・幼稚園	染地幼稚園 エンゼルシー エンゼルランド
その他	染地児童館 すぎもり地区協議会 染地ボランティアコーナー ファーストステップ(就労継続支援B型事業所※)

※ 一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う事業所。

連携内容

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
杉森小学校第2学年「町のすてきを伝えよう」（「町のひと大集合！インタビューですてき発見！」） 9月24日（木）11時15分～12時00分 杉森小学校体育館	例年実施されている「町たんけん」の代替学習として開かれた授業に参加しました。図書館の施設概要や仕事内容の紹介と説明および地域交流を行いました。
染地児童館子育てひろば事業 「そめルンルンおはなし会」 11時20分～11時50分 染地児童館集会室ほか 9月3日（木）幼児20人 大人16人 12月4日（金）乳幼児12人 大人12人	わらべうたや絵本の読み聞かせを行いました。 3月4日（木）に予定されていた会は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。



染地分館40周年企画「染地うたよみチャレンジ！」
投稿ポストと応募作品掲示の様子



「そめルンルンおはなし会」12月の様子

コ 佐須分館

京王線布田駅から徒歩20分、佐須児童館2階の図書館です。近くには歴史のある虎
 狛神社や祇園寺があります。建物の周りは木々に囲まれて四季の移り変わりが感じられ
 ます。子ども室は親子連れでにぎわっていますが、奥の広々とした閲覧室ではゆっくり
 と読書を楽しむことができます。



外観



子ども室



一般室

(ア) 展示

対 象	テ ー マ	テーマ数
一 般	「2000年～2010年の文学賞の本」 ほか	9
子ども	「からだのひみつ！」 ほか	21

(イ) 館内の催し物等

事業名・期日・参加人数等	内 容
常設展示「認知症とともに」	社会的に課題となっている認知症について、病気の解説や介護に関連する本、市の発行物などの行政資料などを1か所にまとめて展示しています。平成30年度に開始した特別展示を令和2年度に常設展示にしました。また、物忘れ相談シートの掲示や展示している本を紹介するリーフレットの作成をしました。
「新型コロナ感染症情報コーナー」 の設置 令和3年3月5日(金) ～5月30日(日)	新型コロナウイルス感染症の本や関連本のリストを展示しました。併せて、コロナ禍における支援事業のチラシなども掲示しました。



「新型コロナ感染症情報コーナー」



リーフレット

(ウ) 近隣施設・機関との連携

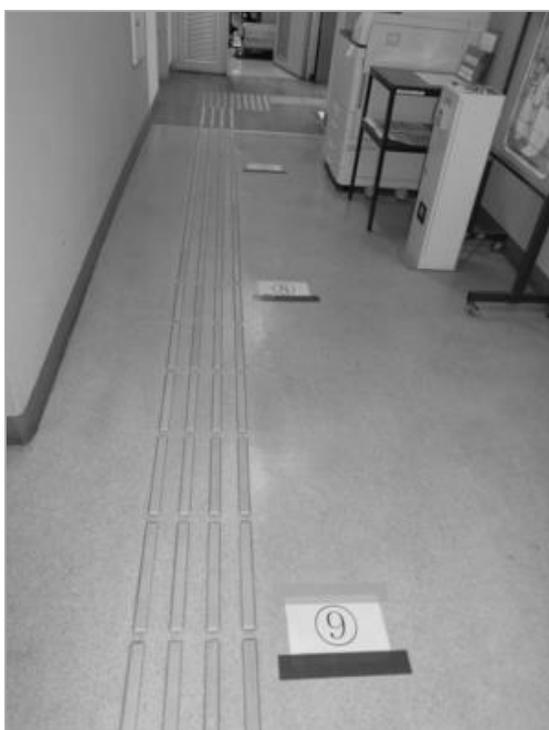
主な連携施設・機関

種 別	施 設 ・ 機 関 名
小・中・高等学校	柏野小学校 八雲台小学校
保育園・幼稚園	八雲台保育園
その他	佐須児童館 かしわの学童クラブ 柏野小ユーフォー 調布ヶ丘児童館

連携内容

事業名・期日・会場・参加人数等	内 容
佐須児童館運営会議への参加 6月19日(金) 佐須児童館多目的室	佐須分館職員は、運営委員として会議に参加しています。佐須児童館の基本方針・事業計画及び実績についての報告があり、情報交換などを行いました。
学童クラブ新入生ガイダンス 7月14日(火) 15時15分～15時30分 佐須児童館学童クラブ室 36人	佐須児童館学童クラブの新1年生に向けた図書館利用ガイダンスを行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止
対策の様子（6月）



ソーシャルディスタンス確保のための
待機位置表示



封鎖した新聞・雑誌コーナー



飛沫防護幕を設置したカウンター

7 事業

(1) 展示

ア テーマ別資料展示

全館で時事や季節、市民の関心の高いテーマを取り上げた資料展示及び行政などと連携した展示を、各館の状況に合わせて行っています。

令和2年度 一般向けの主な展示

館名	テーマ	テーマ数	
中央	4階 正面展示	「IT'S NEW 休館中に受け入れた本たち」(6月～7月) 「平和祈念展示 本で巡る戦争遺跡」(8月～9月) 「おいしい文学」(10月～11月) 「いきものに会いたい！」(12月～1月) 「変幻自在のサイエンス」(2月～3月)	5
	4・5階 小展示	「時代小説への誘い」 「GO TO NOVEL 物語で旅をしよう！」 「覗いてほしい ラノベの“セカイ”」 「東日本大震災を語り継ぐ～あの日から10年～」 「10年目、原発を考える」 オリンピック・パラリンピック関連展示 「どうする！？新型コロナ」 「新型コロナウイルス感染症関連情報」 「調布の地盤」「東京さんぽ 東京再発見！！」 「ベートーヴェン生誕250年」「年末年始に向けて全集中！」 世界自閉症啓発デー展示、講演会関連展示 追悼展示(第88世住職張堂完俊氏、内海佳子氏ほか) 「自治会といっしょに！キャンペーン」(協働推進課と連携)	21
	映画 資料室	「追悼 京マチ子さん」「映画のまち調布 シネマフェスティバル 市民投票結果発表」「追悼 八千草薫さん」「追悼 梅宮辰夫さん」 「キネマ旬報 創刊100周年」「追悼 宍戸錠さん」	6
	視聴覚 資料室	「うちでひといき」「海が好き山が好き」「百歳万歳！銀幕のスターたち」「笑顔で冬をすごそう 笑ってホット！！」ほか	8
	国領	「おうち生活の楽しみ方」「年末年始の本」「冬をほっこり」「コロナ渦をのりこえよう」「シネフェス2021 コラボ展示 記憶にございません！」「備えはだいじょうぶ？」	6
調和	「こだわり文房具」「スイーツはお好きですか？」「北欧にあこがれて」「ふゆじたく」「仕事にまつわる本」「電車にのって」ほか	16	
深大寺	「体操・ストレッチのほん」「物語で夏を楽しむ」「星空を楽しむ」 「紅葉を歩く本」「あなたにミステリを」「本屋大賞の本」「シネフェス2021 コラボ展示 蜜蜂と遠雷」ほか	21	

神代	「芸術と小説」「読書案内」「体をほぐそう」「会話のコツ」「絶景探し」「本で楽しむ寺社仏閣」ほか	11
宮の下	「読む旅」「野間文芸新人賞・三島由紀夫賞」「映画の舞台裏」「災害に備える」ほか	8
緑ヶ丘	「もっと知りたい！脳のこと」「ちょっと元気がないときに」「もしもに備える防災の本」「がんばらない家事」「いろいろな受賞本・大賞本あつめました」ほか	17
富士見	「Run! Run! Run! 走る!」「ココロとカラダに効く本集めました」「風景画を旅する秋」「人気作家のデビュー作」ほか	26
若葉	「冬を暖かくする本」「年末年始の本」「ストレッチ・体操の本」「シネフェス 2021 コラボ展示」「春をさがしに散歩に行こう」	5
染地	「歌を詠む・心を読む」「この世でくらすこと、生きること」「地層と地形」「年末年始のお役立ち本」「映画・ドラマになった恋愛小説」「著名人たちの手紙」	6
佐須	「2000年～2010年の文学賞の本」「認知症とともに」「からだをいたわる心をいたわる」「数学の楽しみ」「鉄道ファンあつまれ」ほか	9

※ ビジネス・仕事支援に関する展示は「IV2 レファレンスサービス」(p.37)、利用支援に関する展示は「IV5 利用支援」(p.59～62)、FC東京に関する展示は「IV7 事業 (9) FC東京との連携」(p.97)に記載しています。

令和2年度 子ども向けの主な展示

館名	テーマ	テーマ数	
中央	ガラスケース	「のりもの」「花火」「どうぶつ村のパーティ」「クリスマス」「おひなさま」「お正月かるた」ほか	7
	子ども室入口	「子どものほん」「夏休みにすすめる本」「岩波少年文庫70周年」「赤ちゃんは絵本がだいすき」ほか	8
	ボックス書架	「このほんよんで!」	1
	小展示	「この人しってる?」「詩」「赤羽末吉生誕110年」「戦争と平和の本」「伝統芸能・お祭りの本」「LGBTの本」ほか	27
国領	「科学の本っておもしろい」「心ゆさぶる、さし絵の世界!」「たのしい秋」「うしのほん」「ありがとう安野光雅さん」「名探偵大活躍!」「くだものめしあがれ!」ほか	23	
調和	「みんなで考えよう防災」「おたのしみ袋」「秋のおはなし会で読みたい本」「わらべうたのほん」ほか	20	
深大寺	「夏にやってみよう!」「七夕の本」「きのみとはっばの本」「うしの本」「おかしの本」ほか	12	

神代	「のりもの大集合!」「ミリオンセラー絵本」「かずっておもしろい!」「岩波少年文庫創刊70周年記念展示」ほか	24
宮の下	「岩波少年文庫創刊70周年」「映画だいすき」「さむいさむいふゆには…」「たまごのはなし」「ねこのほん」「はるがきた」ほか	26
緑ヶ丘	「つくってみよう!おうちde工作」「まじよとまほうのほん」「科学の本っておもしろい!」「写真絵本を読もう!」「さむいふゆのおはなし」ほか	26
富士見	「心ゆさぶる さし絵の世界」「つくってあそぼう」「かつやく!おいしゃさん」「きょうはなんのひ」ほか	24
若葉	「土のなかには」「クリスマスのはん」「おしょうがつの本」「うし」「ありがとう安野光雅さん」「おにのはなし」ほか	11
染地	「みぢかなことば みじかいことば」「見えずとも…」「あついとくによみたい本」「追悼 安野光雅さん」ほか	18
佐須	「からだのひみつ!」「外国のおはなし」「みじかいおはなしがいっぱい」「こわーいほん」「秋だいすき!」ほか	21



中央図書館 (ガラスケース)



中央図書館4階正面展示

イ シネフェスコラボ展示

「映画のまち調布シネマフェスティバル2021」開催に合わせて、上映作品の関連資料を集めたコラボ展示を行いました。詳細は、「IV2 レファレンスサービス (7) 映画資料」(p. 41)に記載しています。

ウ 東京都立神代高等学校生徒ポスター展示

神代高等学校1年生が作成した図書館利用のマナー向上と利用促進を呼びかけるポスターを展示しました。中央図書館に展示後、神代高等学校の最寄りの図書館である若葉分館で展示をしました。

展示状況一覧

館名	展示期間	枚数(枚)
中央	令和2年3月25日(水)～令和2年10月25日(日)	97
若葉	令和2年12月11日(金)～令和3年3月21日(日)	97

(2) 読書啓発事業

市民の読書活動を支援し、図書館の集会・行事活動を促進するため、平成13年度に調布市文化会館たづくり10階に「読書推進室」を設置しました。生涯学習団体アカデミー愛とびあ*と協力し、分館の集会室や地域の集会施設で市民の読書・文化活動を推進しています。

毎年2月に幅広いテーマを取り上げた文化講演会や文芸講演会の他、短歌大会や俳句大会、「調布淡彩画の会」の作品発表の場として、「調布樟まつり」(旧図書館まつり)を開催しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、各サークルが単独で作品発表の場を設けました。

※ アカデミー愛とびあ

アカデミー愛とびあは、昭和48年に発足した調布ブッククラブを母体とする生涯学習団体です。図書館開館の翌年(昭和42年)に、図書館の働きかけにより地域に誕生した読書会や、俳句・短歌・随筆・小説などの創作サークル、一つのテーマを深く学習する研究会など約28サークルから出発しました。

平成7年、調布市文化会館たづくりの開館を機に、図書館と中央公民館の生涯学習関連の集会・行事や市民活動支援などは、財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団(当時)に統括され、アカデミー愛とびあも、活動拠点を調布市文化会館たづくりに移しました。

その後、市民の読書活動支援の見直しが行われ、平成13年度に、改めて図書館が市民の読書活動推進事業を実施することになり、その協力連携団体として、図書館を拠点に活動を続けています。令和2年度の登録サークルは13の読書会を含む36サークル、登録会員は367人です。

令和2年度 事業一覧

事業名	実施日・場所等	内容・講師	参加人数	
講演会	※ 文化講演会	5月29日(金) 文化会館たづくり 映像シアター	「南極の氷が語る地球環境の過去と将来」 国立極地研究所元所長 総合研究大学院大学名誉教授 藤井 理行氏	—
	※ 時局講演会	8月22日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「コロナ禍に考える現代の戦争」 毎日新聞編集委員 大治 朋子氏	—

	文芸講演会	11月1日(日) 文化会館たづくり 大会議場	『大江健三郎全小説』の解説を終えて」 早稲田大学文学学術院教授 読売新聞調査研究本部客員研究員 (元編集委員) おざき まりこ 尾崎 真理子氏 ※ 手話通訳あり	65人
	※ 新春講演会	1月9日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「南極の氷が語る地球環境の過去と将来」 国立極地研究所元所長 総合研究大学院大学名誉教授 ふじい よしゆき 藤井 理行氏	—
	公開講座 (全4回)	※ ①4月18日(土) 文化会館たづくり 1002学習室 ②9月10日(木) 文化会館たづくり 映像シアター ③9月29日(火) 文化会館たづくり 映像シアター ④10月19日(月) 文化会館たづくり 映像シアター	①ドストエフスキーの様々な魅力 ロシア文学者・東京芸術大学講師 きむら あつお 木村 敦夫氏 ②足利尊氏の決断 宮内庁書陵部図書課主任研究官 さくらい よしお 櫻井 彦氏 ③「ギリシア神話」の魅力 東京海洋大学(旧東京商船大学) 名誉教授 にわ たかこ 丹羽 隆子氏 ④令和の御代と『万葉集』を生きる 文学博士 國學院, 武蔵野, 横浜国立大学など 講師 いとう たかお 伊藤 高雄氏	延べ 150人 ① — ② 50人 ③ 50人 ④ 50人
読 書 会	※ 初めての方 のための 読書会 (全8回)	5月9日(土) ～1月9日(土) 文化会館たづくり 601会議室		—
	※ 平和祈念・ 公開緑陰 読書会	8月 文化会館たづくり 会議室		—

	※ 平和祈念・ 公開納涼 読書会	8月 文化会館たづくり 学習室		—
※ 調 布 樟 ま つ り	※ 文芸講演会	2月23日(火・祝) 文化会館たづくり 大会議場	「俳句の来た道 芭蕉と曾良」 俳句結社「銀漢」主宰 伊藤 伊那男氏	—
	※ 時局講演会	3月19日(金) 文化会館たづくり 大会議場	「コロナ禍に考える現代の戦争」 毎日新聞編集委員 大治 朋子氏	—
	※ 文芸講演会	3月24日(水) 文化会館たづくり 映像シアター	「永井荷風一季節をいとおしむ暮ら しー」 日本近代文学研究者 国学院大学兼任講師 持田 叙子氏	—
	※ 文化講演会	3月30日(火) 文化会館たづくり 大会議場	「『闇から光へ』—ケルトの生命観に 学ぶ：祈りと知の新時代へ」 多摩美術大学・芸術人類学研究 所所長，大学美術館館長 鶴岡 真弓氏	—
	第48回 調布短歌 大会	作品募集 10月5日(月) ～11月30日(月) 誌上開催 2月	選評 選者：雁部 貞夫氏，来嶋 靖生氏， 小島 ゆかり氏	63人
	第49回 調布俳句 大会	作品募集 10月5日(月) ～11月30日(月) 誌上開催 2月	選評 選者：太田 土男氏，權 未知子氏， 高柳 克弘氏，坊城 俊樹氏	82人
	調布淡彩画 展	3月10日(水) ～3月14日(日) 文化会館たづくり 南ギャラリー	「調布淡彩画の会」作品発表	延べ 366人

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(3) 図書館ボランティア活動

図書館ボランティアには宅配ボランティアと館内ボランティアがあり、全館で活動しています。宅配ボランティアは、図書館に来館することが困難な方へ、図書館資料を届ける活動です。館内ボランティアは週1回2時間を原則として、書架整理を中心に、図書の修理、映画資料の整理作業などの活動をしています。宅配ボランティアは平成13年4月から、館内ボランティアは平成16年2月から活動を始めました。

平成30年度から、中央図書館での活動可能曜日を増やし、市内11図書館で休館日を除くすべての日に活動できるようにしました。また、活動時間も拡大し、午前9時から午前12時までもしくは午後1時から午後5時までの間で選べるようにしました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館ボランティア説明会は開催せず、新規登録者の募集も行いませんでした。

図書館への理解を深めてもらうとともに、ボランティア活動者の意見交換・親睦を図るために例年3回程度開催しているボランティアミーティングも、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。また、図書館からのお知らせや報告などを掲載した「ボランティア通信」は、活動が長期間にわたって休止していたため、葉書で年2回送付しました。希望者には日々の連絡や「ボランティア通信」の送付に電子メールを活用しています。

なお、市民活動支援センターの依頼により受入れをしているサマーボランティアの事業は、実施されませんでした。

図書館ボランティアの活動内容と活動者数

(人)

年度 活動内容	H28	H29	H30	R1	R2
宅配ボランティア	57 (45)	52 (41)	52 (42)	58 (42)	52 (37)
館内ボランティア	57 (18)	59 (17)	60 (19)	68 (23)	60 (17)
サマーボランティア ほか	高校生3 大学生1	高校生2 大学生1	高校生4 その他1	高校生5	—

※ ()内は分館で活動しているボランティアの人数です。

※ 宅配ボランティアと館内ボランティアの両方で活動している方がいます。

(4) 図書館における地域情報化事業

調布市地域情報化基本計画（平成15年度）、調布市地域情報化基本計画推進委員会報告（平成16年度）に基づき、図書館における地域情報化事業を実施しました。平成16・17年度の2年次計画として、文部科学省の地域振興施策の一つである「社会教育活性化21世紀プラン」が「社会教育施設を中核とした地域の課題解決のための事業を実施するとともに、モデルプログラムの開発などを行い、社会教育の全国的な活性化を図る」ことを目的に実施されました。また、この事業を推進するため、調布市立図書館地域情報化推進連絡会を設置しました。平成18年度からは市費事業となり、継続して以下の事業を実施しています。平成25年度には文部科学省の「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」に採択されました。平成26年度はこのプログラムには参加せずに、ウェブサイト「市民の手によるまちの資料情報館」のリニューアル作業を完了しました。以後、継続して事業を実施しています。

ア 地域情報の収集

地域にある歴史、文化、経済活動などの情報を収集し市民に提供するため、市民の協力を得て、テーマ別に地域の情報収集を行いました。

(ア) 「市民の手によるまちの資料情報館」協力者会

平成17年度から市民協力員を募集し活動をしています。市民協力員と図書館職員との打合せを定期的に行っています。中央図書館5階に常設ポスターを掲示し、新しいメンバーを募集しています。

市民協力員数 13人

協力者会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(イ) 収集活動

市民協力員の取材活動は、新型コロナウイルスの影響に伴い中止しました。また、「写真で見る調布の昔」に掲載するため、市民の方へ現在見られない調布の街並みや建物の風景写真の提供を呼びかけました。今後も収集を継続していきます。

イ 地域情報の提供

(ア) 概要

収集した地域情報を整理し、「市民の手によるまちの資料情報館」として図書館のホームページを通じて公開しています。

中央図書館参考図書室の利用者用インターネット接続パソコンのウェブブラウザのホームページを「市民の手によるまちの資料情報館」に設定し、利用を促進しています。

(イ) 現在取り組んでいる項目

「映画のまち調布」、「調布の文学」、「調布の石仏・野仏」、「ちょうふ人間模様」、「調布人・大活躍」、「調布の交通」、「深大寺そば」「写真で見る調布の昔」「調布

調布市内の昔の写真
「ありし日の調布」をさがしています!

【旧調布の駅と商店 1959年】(調布市立博物館蔵)

ウェブサイト「市民の手によるまちの資料情報館」では、昔の貴重な写真を多くの市民に見ていただき、また後世に残すために「写真で見る調布の昔」のテーマで公開しています。
古い風景写真をお持ちの方ぜひご提供ください。

★事業写真：現在見られない調布の街並みや建物の風景写真
★受付方法：プリント写真を受付用紙を市内の図書館に持参してください。受付用紙は図書館で配布しています。図書館ホームページからも印刷できます。
★詳細については、チラシをご覧ください。

調布市立図書館 042-441-6181

と戦争」「調布の樹木」について公開・調査しています。令和2年度は、活動を休止したため新たに公開した項目はありませんでした。また、平成30年度に公開した「写真で見る調布の昔」へ市民から写真の提供がありました。



「市民の手によるまちの資料情報館」トップページ

ウ 地域の情報提供サービス

地域とのつながりを重視した分館事業の一つとして、平成22年9月から各図書館周辺の施設などを示した「地域を知る地図」を作成し、分館内に掲示しています。平成25年度、28年度に続き、令和元年度にも全分館でリニューアルを行いました。平成25年度、28年度に作成した地図はデジタル化して保存しています。次回リニューアルを予定している令和4年度に向けて、市民へ情報提供の協力を呼びかけています。

地図に載せられない情報は「周辺施設一覧表」にまとめ、施設のリーフレットやパンフレットとともに「まちの施設ガイド」にファイルしています。



「地域を知る地図」(佐須分館)

エ 調布市地域情報化推進連絡会議（主管課 総務部情報管理課）

令和3年3月30日(火)にオンライン会議が開催され、情報交換を行いました。
 (調布市地域情報化推進連絡会議要綱 平成20年6月30日要綱第110号に基づき設置)

(5) 京王線沿線七市図書館連携事業

平成18年11月27日の東京都市長会において、「広域連携」の事例の一つとして「多様な図書館連携（相互利用の拡大，蔵書の特色化，古くなった蔵書の共同保管）」を進めていくという政策提言がありました。

これを受けて，平成19年2月25日に京王線沿線七市（八王子市，府中市，調布市，町田市，日野市，多摩市及び稲城市）の図書館連携協議会が発足し，連携した場合の利用傾向を推計するための事前調査や検討を行ったうえで，平成20年4月1日から一斉に連携事業を開始しました。七市の図書館サービスをまとめた「図書館連携ガイドブック」を作成し，サービス案内に役立てています。

ア 調布市の連携事業の内容（内容はそれぞれ市によって異なります。）

- (ア) 現在書架にある図書・雑誌を5冊まで貸出し
- (イ) 視聴覚資料は3点まで貸出し（平成25年4月1日開始）
- (ウ) 貸出期間は図書・雑誌は2週間，視聴覚資料は1週間
- (エ) 全館で返却可能（平成25年4月1日開始）
- (オ) 資料の予約・リクエストは不可

イ 利用方法

利用したい市の図書館へ，氏名や住所など本人を確認できるもの（運転免許証・健康保険証・学生証・個人番号カードなど）を持参し，登録して利用カードの発行を受けます。

令和2年度 調布市の図書館における連携市住民の登録者数と貸出点数

項目 \ 区分	八王子市民	府中市民	町田市民	日野市民	多摩市民	稲城市民	合計
登録者数（人）	57	153	23	27	44	81	385
累計登録者数（人）	1,581	3,426	295	599	1,041	1,529	8,471
貸出数（点）	2,855	8,549	393	957	2,720	4,759	20,233

令和2年度 連携市の図書館における調布市民の登録者数と貸出点数

項目 \ 自治体名	八王子市	府中市	町田市	日野市	多摩市	稲城市	合計
登録者数（人）	7	133	7	9	14	42	212
累計登録者数（人）	183	3,093	128	112	389	1,301	5,206
貸出数（点）	463	4,883	31	19	878	5,269	11,543

(6) 図書館利用者懇談会

図書館の運営に、より多くの市民、利用者の声を反映するため、平成13年度から図書館利用者懇談会を開催しています。

利用支援サービスの懇談会も含めて、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(7) 生涯学習出前講座

生涯学習活動の支援の一環として、市民の皆さんが主催する学習会などの集会に市職員等が出向き、それぞれの事業のご案内や、専門知識等をいかしたお話をします。

令和2年度の図書館のメニューは、「図書館を利用しませんか?」と「読書の楽しさを伝えたい!子どもと読書」、「知って得する図書館の利用支援サービス」の3講座です。

令和2年度 実施状況

講座名	期日・会場・参加人数
読書の楽しさを伝えたい! 子どもと読書	10月30日(金)10時00分~11時00分 西部地域福祉センター大集会室 9人

(8) 行政の広聴事業等への協力

図書館は市政情報の収集提供に加え、パブリック・コメントや教科書見本展示などの閲覧の場としても市民に情報を提供しています。

ア パブリック・コメントを実施する政策等の案の公開

調布市では、市民参加による開かれた市政の推進を図るとともに、行政の説明責任を果たし、市政運営における公正の確保及び透明性の向上を図ることを目的として、政策等を定める際にはパブリック・コメントを実施しています。「調布市パブリック・コメント手続条例」に基づき、図書館全館が政策等の案の公開場所となっています。令和2年度は12件の公開がありました。

イ 教科書採択における教科書見本展示

教育委員会が実施する教科書採択における意見募集のための教科書見本展示を、中央図書館、深大寺分館、緑ヶ丘分館で行いました。

展示期間 令和2年6月24日(水)から7月7日(火)まで

(9) FC東京との連携

調布市は基本計画の中で、味の素スタジアム(調布市西町)を本拠地としているプロサッカーチームFC東京とのパートナーシップを掲げ、応援しています。

図書館では、中央図書館4階でFC東京応援展示コーナーを常設しているほか、地域ゆかりのチームや選手を通じたスポーツの振興と読書推進のため、FC東京と連携して冊子『FC東京選手の私のすすめるこの一冊』を平成26年度から毎年発行しています。この冊子は市内図書館全館で無料配布するとともに、ホームページにも掲載し、FC東京応援展示コーナーでは紹介されている本の展示を行いました。令和2年度の発行数は

3,000部です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、スタジアム等での配布は行いませんでした。FC東京が試合前に配信した「青赤パークオンライン調布の日」内で冊子が紹介されました。

また、令和2年12月14日（月）に開催されたFC東京情報交換会（主管課スポーツ振興課）に出席し、冊子の作成状況などについて情報提供を行いました。

このほかにも、ルヴァンカップファイナルに向けたFC東京応援企画の一環として、令和2年10月30日（金）から令和3年1月5日（土）まで、対戦相手のホームタウンにある柏市立図書館との合同展示を実施しました。柏市に関する書籍の展示や資料の配布を行いました。



柏市立図書館との合同展示の様子
(中央図書館FC東京応援展示コーナー)

8 広報活動

図書館を利用していない市民の方にも図書館を有効に活用していただくため、広報紙による案内のほか、図書館や市役所のホームページ、Twitter、デジタルサイネージを使った広報にも力を入れています。

(1) 広報紙への記事掲載

令和2年度 掲載紙一覧

紙名	内容
「市報ちょうふ」(月2回)	毎号、図書館のコーナーに講演会などの行事案内やお知らせしたいトピックを掲載。
「ちょうふの教育」(年2回)	No. 81, No. 82 に図書館の記事を掲載。

(2) 「図書館だより」発行(年4回)

特集記事と図書館情報、連載記事「郷土の歴史と伝承」(関口宣明^{せきぐちのぶあき}氏執筆, No. 244から連載)で構成しています。表紙にはNo. 128から、名誉市民の漫画家・故水木しげる氏の作品を掲載しています。

「図書館だより」は「調布市立図書館デジタルコンテンツデータベース」で、昭和43年の第1号(旧タイトル「調布市立中央図書館報」)から令和2年のNo. 255まで検索・閲覧ができます。中央図書館では印刷することもできます。

また、「図書館だより」に連載されていた中島恵子^{なかじまけいこ}氏による「子どものための調布のむかしばなし」No. 129(昭和63年7月)からNo. 194(平成16年12月)までの掲載分を、平成17年に市制50周年記念事業として冊子にし、現在も頒布しています。

通常は年4回発行のところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、夏号と秋号を合併し、年3回の発行としました。

発行部数：各号1,400部

令和2年度 図書館だより特集記事内容

巻号	No.	内容	発行日
2020 夏 秋合併	256	調和分館(旧つつじヶ丘分館)開館50周年 染地分館は開館40周年を迎えました!	令和2年 9月25日
2020 冬	257	私のすすめるこの一冊	令和2年 12月25日
2021 春	258	図書館サービス係の仕事	令和3年 3月25日

(3) 「新着図書案内」発行（毎月）

新しく受け入れた図書の一部を紹介したブックリストです。紙媒体の情報として発行を楽しみにしている利用者も多くいます。平成26年度からホームページでも公開しています。

原則毎月25日発行ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館により、5月号と6月号は5・6月合併号として6月10日（水）に発行しました。

発行部数：毎月385部

(4) 図書館ホームページからの情報発信

Webサービス（蔵書検索・予約）、利用案内、図書館統計などのほか、随時、行事や展示の案内、お知らせなどを掲載しています。

(5) 調布エフエム放送番組（図書館事業案内）

ア 「あなたへのブックメール」（毎週土曜日午後4時40分から4時50分まで）

令和2年度 放送内容一覧

放送月	内 容
4月	小学生読書会について
5月	分館の蔵書点検について
6月	「FC東京選手の私のすすめるこの一冊 2020」
7月	「夏休みにすすめる本」について
8月	図書館の利用支援サービスについて
9月	「レファレンスサービス」
10月	「子どもの本に親しむ会」について
11月	「ブッククエスト」
12月	「新着図書案内」について
1月	図書館サービス係の仕事について
2月	「調布デジコン」について
3月	「1年生にすすめる本」

イ 「ラジオレター調布の教育」（毎週水曜日午後6時10分頃から10分間）

令和2年度 放送内容一覧

放送月	内 容
8月	「夏休みにすすめる本」

(6) 「テレビ広報ちょうふ」（毎日正午、午後4時、8時から30分間）

J：COMチャンネルで放送している調布の魅力や市政情報を分かりやすく紹介する番組に出演しました。

令和2年度 放送内容一覧

放送月	内 容
5月	FC東京選手の私のすすめるこの一冊 2020
6月	見て、聞いて、知って、行ってみよう！ 調布市立図書館

(7) 「調布市民放送局ニュース」(毎月)

NPO法人調布市民放送局が発行している月刊ニュースに、平成31年1月(第115号)から「じろの調布市立図書館あんない」を掲載しています。令和2年度は第130号から第141号まで発行されました。

(8) 図書館カレンダーの発行

名刺サイズとB6版のカレンダーを4月から9月までの上半期、10月から3月までの下半期の年2回に分けて発行しました。令和2年度も有料広告掲載の希望を募り、2社から協力を得ることができました。

9 研修

「調布市立図書館研修要領」（平成14年4月改正）に基づき、職員・専任職員を対象に、基本的・専門的知識の習得とその向上を図ることを目的に研修を実施しています。

(1) 館内研修

図書館に配属された職員・専任職員は、「新任研修」で、実務の核となる窓口応対と電算システムによる業務の処理方法などを重点的に学びます。

また、一定期間経過した後、図書館業務全般の意義を理解することを目的とした「初級研修」を受講します。

ほかに外部講師による図書館サービス向上のための研修や、市役所全体の統一テーマに基づく研修を適宜実施しています。

令和2年度 館内研修

実施日	名 称	講 師	内 容	対象(参加人数)
年間(随時) 8回	新任研修	中央図書館職員	電算システムによる業務の処理方法	職員(9人) 専任職員(11人)
7月15日(水) 9時00分～ 16時30分	初級研修	図書館職員	図書館概論及び業務について	職員(8人) 専任職員(8人)
7月28日(火) 10時10分～ 11時10分	職員研修	総合防災安全課 職員	「職員に対する暴行・業務妨害への対応」	職員(47人)
11月17日(火) 9時00分～ 11時00分	職員研修	医療法人社団欣 助会吉祥寺病院 の専門看護師	統合失調症・感情障害・発達障害・認知症の理解と対応について	職員(49人)

(2) 館外研修

図書館職員は、人事課による行政職員としての研修のほかに、館外研修として図書館専門研修や、図書館運営に資する研修に参加しています。国立国会図書館や都立図書館主催のレファレンスや児童サービスなどの研修に参加して、視野を広げ知識を身に付ける機会となっています。しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になるものが多く、研修に参加する機会は少なくなりました。また、オンラインで開催されるなど、形式にも変化がありました。

令和2年度 主な館外研修

名 称	主 催
製本研修会	東京都立図書館
レファレンス研修	東京都立図書館

国際子ども図書館児童文学連続講座	国立国際子ども図書館
障害者サービス研修	東京都立図書館
第22回図書館総合展オンラインフォーラム「NDCをめぐる三つのハテナ」	図書館総合展運営委員会
第22回図書館総合展オンラインフォーラム「今だから知りたい！読書バリアフリー法 Q&A」	図書館総合展運営委員会

(3) 他機関への協力

毎年、公民館や保育園、子ども家庭支援センターすこやかなどが主催する、子どもの読書に関する講座の講師を務めています。また、近年は、公立図書館職員対象の研修に職員が講師として要請される機会が多くなっています。令和2年度は埼玉県図書館協会や東京都市町村職員研修所に講師を派遣しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となるものも多くありました。ほかに、実践女子大学の司書課程のオンライン講義を行いました。

(4) 実習生の受入れ

司書資格取得の単位に図書館実習を組み込んでいる大学から、一定の条件のもとで実習生の受入れをしています。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、受入れ希望はありませんでした。

(5) 研修マニュアル改訂

新しいサービスや運用などに沿って、マニュアルの改訂を行いました。

V 蔵書管理状況

1 資料選定・収集体制

調布市立図書館では、中央図書館と分館を一つのシステムとして資料の収集・選定を行っています。

全館の職員が人文・自然・社会・文学・児童の各分野を分担し、新刊図書を中心に選定を行います。取次会社から新刊を送付してもらい、直接現物を見ながら選定する見計らいシステムで新刊を選定するほか、さまざまな出版情報を参考にして幅広く奥行きのある資料収集に努めています。特に利用が多い文学分野は、全館での所蔵冊数を念頭に置いた全館選定をしています。

児童書は、担当者が新刊を読み、話し合って評価し、購入する図書を決定しています。また、上記の分野のほかに地域資料・映画資料・利用支援用資料・視聴覚資料・外国語資料・マンガ資料もそれぞれの担当者が選定・収集をしています。

資料の収集や保存は、平成元年に策定した「資料の収集・保存・除籍に関する方針」に基づいて行ってきました。しかし、策定後20年以上が経過し図書館の規模の拡大や社会の変化に対応するため、平成24年3月に、「調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針」として改訂しました。そのほかの収集方針も策定・改訂作業を進めています。令和2年度から、雑誌の収集について検討しています。

《収集方針一覧》

「調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針」

(平成24年3月31日改訂)

「調布市立図書館新聞収集等に関する方針」(平成24年7月10日)

「調布市立図書館視聴覚資料収集等に関する方針」(平成24年7月10日改訂)

「調布市立図書館映画資料収集等に関する方針」(平成24年7月10日改訂)

「調布市立図書館マンガ資料収集等に関する方針」(平成24年7月10日改訂)

「調布市立図書館ハンディキャップサービス資料収集等に関する方針」

(平成26年3月25日)

「調布市立図書館一般図書収集等に関する方針」(平成28年3月25日)

「調布市立図書館地域資料収集等に関する方針 第2版」

(平成28年3月25日改訂)

「調布市立図書館児童資料収集等に関する方針」(平成30年12月25日)

2 資料の整理

図書館では書籍取次会社が作成したマーク（MARC：機械可読目録）を購入して図書の整理を行っています。平成3年度に電算システムを導入して以来取引のあった会社がサービスを終了することになったため、平成28年10月から取次会社を変更しました。

選定会を経て注文した図書は、見計らいの現物があるものを除き、マークデータで取次会社に注文し、市内の書店組合を通して納品されます。納品後は検品や書誌情報のチェック、請求記号や配架する書架を決定して受入れし、必要な装備をして書架に配架します。

取次会社を通さず書店組合が直接出版元に申し込んで購入する資料や、取次会社がマークを作成しない特殊な資料は、図書館でデータを作成しています。

また、地域資料・視聴覚資料・マンガ資料なども、一部を除き図書館でデータを作成しています。

3 蔵書管理

(1) 蔵書点検

例年、蔵書を適正に管理するため、蔵書点検を行っています。

ア 中央図書館

点検期間 令和2年9月15日（火）から9月16日（水）まで

点検箇所 5階開架一般室、参考図書室、4階子ども室

イ 分館

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年6月に実施している分館の蔵書点検は中止しました。

令和2年度 蔵書点検実施館 亡失・所在不明資料数 (点)

項目 館名	点検 対象数	亡失	不明	不明の内訳			不明率
				成人資料	児童資料	地域資料	
中央	141,490	86	80	69	11	0	0.06%

※ 不明率は、小数点以下第3位を四捨五入

※ 亡失は、2回続けて所在不明となり除籍した資料数です。

(2) 中央図書館休館中の蔵書管理作業

作業期間 令和3年2月13日（土）から2月14日（日）まで（文化会館たづくり保守点検期間）

作業内容 保存期間を過ぎた雑誌の除籍、佐須書庫および高架下資料保存庫での除架作業、自衛消防訓練ほか

(3) 資料の保存

中央図書館地下書庫，高架下資料保存庫，佐須書庫で分担して資料を保存していますが，所蔵点数が138万点を超え，適切な保存資料の選定と保存庫の確保が緊急の課題になっています。

平成30年度に市役所総務課に貸出している高架下資料保存庫の書架の一部が返還されたことに伴い，令和元年度は，資料の配置を見直しました。令和2年度以降も資料の並べ替え作業の継続を予定しています。また，各分野とも，高架下資料保存庫，佐須書庫の資料の見直しを行い，除架作業に取り組みました。

4 寄贈受付・リサイクル

図書館には毎年多くの資料が寄贈されます。必要なものは受け入れ，それ以外の資料及び図書館として不要になり除籍した資料で有効利用ができるものを，リサイクル資料として利用者の方に差し上げています。来館者のほか，市内の保育園，小学校，中学校，児童館，学童クラブなどにも児童書を中心に提供しており，近年要望が多くなっています。

全館の寄贈受付数 (点)

項目 年度	寄贈受付数
H28	4,609
H29	5,130
H30	5,088
R1	5,718
R2	4,183

全館のリサイクル数 (点)

項目 年度	リサイクル数
H28	29,722
H29	26,592
H30	28,316
R1	30,429
R2	32,256

館別・分類別蔵書数

分類		館名					
		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人 図書	0 総記	30,998	715	796	692	703	684
	1 哲学・宗教	31,178	1,020	728	1,081	901	801
	2 歴史・地理	63,803	3,694	3,559	4,020	3,697	3,494
	3 社会科学	119,821	3,338	2,633	3,523	3,785	2,858
	4 自然科学	41,107	2,446	2,018	2,460	2,459	2,284
	5 工業・家庭	41,159	3,001	3,494	4,255	3,628	3,071
	6 産業・交通	24,536	1,047	1,076	1,380	1,174	1,134
	7 芸術・スポーツ	83,424	3,261	2,996	4,069	2,792	3,234
	8 語学	12,098	809	854	788	699	885
	9 文学	212,470	14,518	13,596	14,356	11,985	10,670
	外国語図書	4,486	0	0	1	2	0
	小計	665,080	33,849	31,750	36,625	31,825	29,115
	児童図書	児童図書	141,867	12,410	16,203	12,903	11,507
外国語児童		2,593	33	31	29	28	25
小計		144,460	12,443	16,234	12,932	11,535	12,910
地域資料		56,412	2,312	2,146	2,621	2,124	2,006
映画資料		33,574	0	0	0	0	0
視聴覚資料		17,447	0	0	0	0	0
合計		916,973	48,604	50,130	52,178	45,484	44,031

館別・新聞雑誌購入紙誌数

種別		館名					
		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
新聞（紙数）		39	7	9	7	7	7
雑誌（誌数）		450	63	60	64	58	61

令和3年3月31日現在 (点)

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
804	779	1,068	960	1,096	8,297	39,295
758	921	900	1,115	882	9,107	40,285
3,267	3,857	3,115	3,742	3,928	36,373	100,176
3,054	2,965	3,387	3,875	3,631	33,049	152,870
2,403	2,539	2,537	2,346	2,519	24,011	65,118
2,977	3,636	3,346	3,180	4,048	34,636	75,795
962	1,018	1,111	1,014	970	10,886	35,422
3,445	3,916	3,355	3,909	3,984	34,961	118,385
788	863	761	778	887	8,112	20,210
14,716	14,952	11,344	14,485	13,658	134,280	346,750
0	0	0	1	0	4	4,490
33,174	35,446	30,924	35,405	35,603	333,716	998,796
12,503	12,248	11,531	13,664	13,871	129,725	271,592
28	31	15	30	30	280	2,873
12,531	12,279	11,546	13,694	13,901	130,005	274,465
2,069	2,053	1,836	2,324	2,651	22,142	78,554
0	0	0	0	0	0	33,574
0	0	0	0	0	0	17,447
47,774	49,778	44,306	51,423	52,155	485,863	1,402,836

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須
7	7	9	7	9
63	64	58	65	62

※ 寄贈を含む種数
新聞：39紙
雑誌：537誌

館別受入冊数（購入・寄贈）・除籍冊数

館名 年度		中 央			国 領			調 和		
		H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2
購 入	成 人	19,977	18,429	19,141	1,406	1,722	1,582	1,549	1,648	1,402
	児 童	2,903	3,511	3,668	670	708	450	650	652	518
	地域資料	686	829	642	9	12	5	10	7	8
	映画資料	412	391	404	0	0	0	0	0	0
	合 計	23,978	23,160	23,855	2,085	2,442	2,037	2,209	2,307	1,928
寄 贈	成 人	746	647	697	122	128	139	172	101	98
	児 童	87	122	140	21	38	7	29	14	11
	地域資料	1,263	1,750	1,054	203	239	176	199	256	169
	映画資料	478	400	250	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,574	2,919	2,141	346	405	322	400	371	278
除 籍	成 人	12,849	14,528	15,689	2,018	2,219	2,052	1,218	1,416	833
	児 童	869	1,880	2,242	743	1,266	479	389	738	352
	地域資料	431	320	211	353	109	261	254	143	112
	映画資料	30	5	21	0	0	0	0	0	0
	合 計	14,179	16,733	18,163	3,114	3,594	2,792	1,861	2,297	1,297

館名 年度		深 大 寺			神 代			宮 の 下		
		H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2
購 入	成 人	1,483	1,486	1,625	1,485	1,657	1,579	1,437	1,501	1,353
	児 童	573	561	610	572	665	538	649	655	724
	地域資料	7	10	5	9	7	8	11	10	6
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,063	2,057	2,240	2,066	2,329	2,125	2,097	2,166	2,083
寄 贈	成 人	52	86	144	62	102	55	95	180	63
	児 童	17	26	14	15	32	10	6	24	10
	地域資料	198	237	176	206	248	165	201	242	169
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	267	349	334	283	382	230	302	446	242
除 籍	成 人	624	910	1,408	1,314	1,814	1,298	1,395	1,589	1,495
	児 童	602	530	812	574	839	588	725	693	872
	地域資料	162	74	232	79	347	208	193	119	212
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	1,388	1,514	2,452	1,967	3,000	2,094	2,313	2,401	2,579

※ 令和2年度受入れの視聴覚資料360点は除く。

(冊)

館名 年度 資料区分		緑ヶ丘			富士見			若葉		
		H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2
購入	成人	1,589	1,462	1,399	1,349	1,605	1,410	1,239	1,395	1,349
	児童	634	695	743	614	595	666	814	815	748
	地域資料	11	5	7	8	12	11	10	11	9
	映画資料	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	合計	2,234	2,162	2,149	1,971	2,212	2,088	2,063	2,221	2,106
寄贈	成人	104	97	105	23	74	59	86	68	68
	児童	26	40	19	9	30	14	4	18	4
	地域資料	196	242	170	198	239	181	203	240	167
	映画資料	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	合計	326	379	294	231	343	254	293	326	239
除籍	成人	1,931	1,354	1,263	1,180	2,821	1,632	1,177	4,176	5,025
	児童	751	787	925	555	1,048	1,207	1,632	1,237	1,968
	地域資料	201	130	210	173	378	176	269	196	913
	映画資料	0	0	0	1	0	1	0	0	0
	合計	2,883	2,271	2,398	1,909	4,247	3,016	3,078	5,609	7,906

館名 年度 資料区分		染地			佐須			合計		
		H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2
購入	成人	1,542	1,553	1,345	1,598	1,695	1,667	34,654	34,153	33,852
	児童	624	635	639	629	648	586	9,332	10,140	9,890
	地域資料	13	8	7	9	6	5	783	917	713
	映画資料	0	0	0	0	0	0	412	391	405
	合計	2,179	2,196	1,991	2,236	2,349	2,258	45,181	45,601	44,860
寄贈	成人	106	102	137	67	77	89	1,635	1,662	1,654
	児童	13	26	12	3	30	10	230	400	251
	地域資料	196	246	166	200	240	165	3,263	4,179	2,758
	映画資料	0	0	0	0	0	0	479	400	250
	合計	315	374	315	270	347	264	5,607	6,641	4,913
除籍	成人	1,874	1,424	2,311	2,277	2,147	1,557	27,857	34,398	34,563
	児童	767	654	830	340	558	605	7,947	10,230	10,880
	地域資料	209	194	129	396	204	171	2,720	2,214	2,835
	映画資料	0	0	0	0	0	0	31	5	22
	合計	2,850	2,272	3,270	3,013	2,909	2,333	38,555	46,847	48,300

VI 参考資料

1 図書館活動10年間の推移

区分 年度	人口 (人) A	蔵書数 (点) B	年間 受入数 (点) C	貸出数 D'		有効登録者数			登録率 (%) E/A
				個人 (点) D	団体 (冊) E'	個人(人) E'		団体	
						市内 E	市外		
H23	222,518	1,292,422	60,510	2,755,056	35,879	79,609	16,110	394	35.8
H24	223,220	1,305,397	60,659	2,868,446	40,616	78,945	15,572	430	35.4
H25	223,947	1,323,280	55,914	2,795,737	38,364	78,280	15,488	385	35.0
H26	224,703	1,339,095	52,798	2,724,359	38,672	76,621	15,434	391	34.1
H27	227,208	1,355,620	53,754	2,691,024	37,345	75,928	15,367	431	33.4
H28	230,865	1,371,607	51,465	2,640,637	35,867	75,000	15,082	442	32.5
H29	233,408	1,383,598	51,400	2,573,660	40,574	74,050	14,768	430	31.7
H30	235,805	1,395,933	51,119	2,560,006	41,270	73,859	14,483	436	31.3
R1	237,506	1,401,213	52,491	2,431,540	40,033	72,379	14,317	461	30.5
R2	238,087	1,402,836	50,133	1,942,966	20,696	68,679	13,517	379	28.8

※ 蔵書数、年間受入数、貸出数には視聴覚資料が含まれます。

※ 職員数には再任用職員を含みます。

※ 職員数の「その他」とは、会計年度任用職員(図書館専任職員など)です。令和元年度以前は嘱託員・社会教育指導員などです。

※ 平成29年度及び令和元年度以降は、職員数に育児休業代替任期付職員を含みます。

各年度3月31日現在

登録者 1人当たり		蔵書 回転率	職員数(人)		職員1人当たり		図書費 (千円)	人口1人当たり				延べ 開館 日数 (日)
貸出数 (点)	年間 受入数 (点)		職員	その他	人口 (人)	貸出数 (点)		貸出数 (点)	蔵書数 (点)	年間 受入数 (点)	図書費 (円)	
D/E'	C/E'	D'/B	F		A/F	D'/F	G	D'/A	B/A	C/A	G/A	H
29.0	0.63	2.2	61	159	3,648	45,753	73,991	12.54	5.81	0.27	333	3,067
30.6	0.64	2.2	61	158	3,659	47,690	74,191	13.03	5.85	0.27	332	3,240
30.1	0.59	2.1	61	158	3,671	46,461	67,000	12.66	5.91	0.25	299	3,241
29.6	0.57	2.1	62	165	3,624	44,565	68,915	12.30	5.96	0.23	307	3,236
29.5	0.59	2.0	66	156	3,443	41,339	68,915	12.01	5.97	0.24	303	3,121
29.3	0.57	2.0	64	164	3,607	41,820	68,915	11.59	5.94	0.22	299	3,155
29.0	0.58	1.9	65	158	3,591	40,219	68,915	11.20	5.93	0.22	295	3,211
29.0	0.58	1.9	61	156	3,866	42,644	68,915	11.03	5.92	0.22	292	3,251
28.0	0.61	1.8	65	147	3,654	38,024	70,293	10.41	5.90	0.22	296	3,207
23.6	0.61	1.4	62	151	3,840	31,672	70,996	8.25	5.89	0.21	298	2,582

※ 平成23年度から図書費に視聴覚資料購入費を含みます。

※ 図書費及び人口1人当たりの数値は予算額で算出しています。

※ 平成25年度以前の登録者1人当たりの貸出数・年間受入数は、団体の数値を含めて算出しています。

2 開館日数と開館時間

(1) 令和2年度 開館日数

館名		月							
		4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		0	0	28	29	29	26	29	28
分館	国領	0	0	24	26	25	25	26	24
	調和	0	0	24	26	25	25	26	24
	深大寺	0	0	24	26	25	25	26	24
	神代	0	0	24	26	25	25	26	24
	宮の下	0	0	24	26	25	25	26	24
	緑ヶ丘	0	0	24	26	25	25	26	24
	富士見	0	0	24	26	25	25	26	24
	若葉	0	0	7	0	0	0	0	0
	染地	0	0	24	26	25	25	26	24
	佐須	0	0	24	26	25	25	26	24
	分館小計		0	0	223	234	225	225	234
合計		0	0	251	263	254	251	263	244

(2) 令和2年度 開館時間

館名		月							
		4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		0.0	0.0	322.0	333.5	333.5	299.0	333.5	322.0
分館	国領	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	調和	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	深大寺	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	神代	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	宮の下	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	緑ヶ丘	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	富士見	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	若葉	0.0	0.0	56.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	染地	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	佐須	0.0	0.0	192.0	212.0	208.0	208.0	208.0	192.0
	分館小計		0.0	0.0	1,784.0	1,908.0	1,872.0	1,872.0	1,872.0
合計		0.0	0.0	2,106.0	2,241.5	2,205.5	2,171.0	2,205.5	2,050.0

(日)

12	1	2	3	合 計
27	26	24	29	275
24	23	23	25	245
24	23	23	25	245
24	23	23	25	245
24	23	23	25	245
24	23	23	25	245
24	23	23	25	245
24	23	23	25	102
24	23	23	25	245
24	23	23	25	245
240	230	230	250	2,307
267	256	254	279	2,582

中 央 図 書 館	開 館 時 間	一般室・子ども室・参考図書室・ 視聴覚資料室(4階・5階・6階) 9時00分～20時30分
	休 館 日	第4月曜日とその翌日 (第4月曜日とその翌日のいずれかの日が 祝日と重なるときは開館日となり、その 前後の週の月曜日とその翌日が休館日) 年末年始(12/28～1/3) 文化会館たづくり保守点検期間 (9/14～9/17及び2/13～16)

分 館	開 館 時 間	9時00分～17時00分 ただし、4月～9月の水曜日、金曜 日は9時00分～18時00分
	休 館 日	月曜日 (第4月曜を除く月曜日が祝日や振替休日 等ときは開館日となり、その翌日が休 館日) 毎月第4月曜日の翌日 (第4月曜日とその翌日のいずれかの日が 祝日と重なるときは開館日となり、その 前後の週の月曜日とその翌日が休館日) 年末年始(12/28～1/3) 蔵書点検期間 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止 のため、中止しました。

(時間)

12	1	2	3	合 計
310.5	245.0	204.0	270.5	2,973.5
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
192.0	184.0	184.0	200.0	1,980.0
1,920.0	1,840.0	1,840.0	2,000.0	18,636.0
2,230.5	2,085.0	2,044.0	2,270.5	21,609.5

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月28日(土)から5月31日(日)まで全館休館しました。また、1月12日(火)から3月21日(日)まで中央図書館の開館時間を17時30分までに短縮しました。

※ 若葉分館は、環境整備のため6月10日(水)から11月29日(日)まで休館しました。臨時窓口の開設は開館時間に含みません。

(3) 開館時間の主な変遷

ア 中央図書館

年	月	曜日	時間
昭和41年	6月	日～火・木～土	12：00～17：30
昭和42年	11月～	日	10：30～17：30
		月・木・金	12：00～17：30
		火・土	12：00～19：00
昭和48年	4月～	日	10：30～17：30
		水～金	12：00～17：30
		火・土	12：00～19：00
平成元年	4月～	日・水～金	10：30～17：30
		火・土	10：30～19：00
平成5年	11月～	日・水～金	10：00～17：30
		火・土	10：00～19：00
平成7年	10月～	日～土	9：00～20：30
			ハンディキャップサービス 9：00～17：00
平成19年	4月～	日～土	9：00～20：30
			ハンディキャップサービス 9：00～17：00
			視聴覚資料室 (4/10～4/24) 9：00～17：00 (4/25～) 9：00～20：30

※6月～9月は移転のため休館

イ 分館

年	月	曜日	時間	備考
昭和44年	8月～	日～火・木・土	13：00～17：00	館・時期により変遷あり
昭和50年	4月～	日・火～木・土	〃	若葉分館は日曜日のみ 10：30～17：00
平成3年	4月～	火～金	13：00～17：00	
		土・日	10：30～17：00	つつじヶ丘分館のみ 13：00～17：00
平成5年	11月～	日・火～土	10：00～17：00	つつじヶ丘分館のみ 13：00～17：00
平成11年	6月～	〃	〃	全分館の開館時間統一
平成12年	4月～	〃	10：00～17：00	水曜日のみ 10：00～18：00
	10月	〃	9：00～17：00	水曜日のみ 9：00～18：00
	11月～	〃	9：00～17：00	
平成13年	4月～	〃	9：00～17：00	4月～9月の水曜日のみ 9：00～18：00
平成14年	4月～	〃	9：00～17：00	4月～9月の水・金曜日は 9：00～18：00

3 意見・要望等の状況

館内に設置している投書箱やEメールなどでいただいた意見・要望等は、図書館で共有しサービスの向上に活かすとともに、提出者が分かる場合には直接回答しています。図書館ホームページに問い合わせ送信フォーム（Eメール）を設けた平成28年10月以降、Eメールの受付件数が多くなっています。

令和2年2月以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のためのサービスの一部休止や臨時休館についてのご意見・質問等も多く、コロナ禍においても図書館への期待が寄せられました。

市民の方の意見・要望等を踏まえ、今後もサービス向上に取り組んで参ります。

令和2年度 意見・要望等の受付件数 (件)

内 容		受付方法	投書箱 ※1	Eメール	市長への はがき※2	来館	電話	文書	合計	令和 元年度 合計
要望	蔵書(雑誌・新聞含む)		12	17	3	9		4	45	44
	予約・リクエスト制度			9	1	4		1	15	14
	電算システム		1	7	1	6			15	15
	登録要件・利用条件拡大		1	6			1		8	8
	貸出・返却・ブックポスト		1	13		1			15	17
	開館時間・休館		1	4	1				6	6
	視聴覚資料		1	1		1	1		4	5
	施設の改善		8	2	1	3	1		15	14
	その他の要望		9	14	2	9	1		35	34
小 計			34	73	9	33	4	5	158	157
意見	カウンター等対面対応		3	7	1	7	5		23	21
	電話対応				2	2	3		7	5
	弁償への不満・質問				2	4	1		7	8
	利用者のマナー		4	2		6	3		15	15
	予約・貸出・返却			11		3	1		15	12
	施設・設備			2	2				4	2
	コピー機の使用					5			5	5
	その他の意見		4	4	1	10	1		20	18
小 計			11	26	8	37	14	0	96	86
質問 ※3	資料の寄贈			6					6	6
	その他の質問			55	2				57	56
小 計			0	61	2			0	63	62
その他	感謝・お礼		5		4	4	2		15	14
	その他			5		3	3		11	9
小 計			5	5	4	7	5	0	26	23
合 計			50	165	23	77	23	5	343	328
令和元年度 合計			52	160	20	78	16	2	328	

※1 (公財) 調布市文化・コミュニティ振興財団の投書箱等への投函を含みます。

※2 市長あてに市役所に届いたメールを含みます。

※3 来館・電話による質問はその場で回答し記録していません。

4 令和2年度のあゆみ

令和2年

- 3 / 28
～ 5 / 31 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館
- 4 / 5 「ぬりえ」「しおり」「ペーパークラフト（じろのとしょかん）」を図書館ホームページに掲載（以降随時追加）
- 4 / 9 「じろパペット」「じろのフェルトマスコット」の作り方と型紙を図書館ホームページに掲載
- 5 / 7 「じろのあみぐるみ」の編み図、「すごろくをつくろう！」を図書館ホームページに掲載
- 5 / 27
～ 5 / 31 全館臨時窓口（中央図書館1階エントランスや分館カウンターなど）での予約確保資料の貸出しを実施（10：00～16：00，要来館予約）
- 6 / 1～10 中央図書館4階カウンターで予約確保資料の貸出しを実施（来館予約不要，9：00～20：30，書架への立ち入り不可）
- 6 / 2～10 分館で受付けした予約確保資料の貸出しを実施（来館予約不要，9：00～17：00，書架への立ち入り不可）
- 6 / 10 J：COM「テレビ広報ちょうふ」取材のため来館（中央図書館）（6 / 20放映「見て、聞いて、知って、行ってみよう！調布市立図書館」）
- 6 / 10
～ 11 / 29 若葉分館館内環境整備のための改修工事による臨時休館（6 / 10～14予約確保資料の貸出しのみ実施）
- 6 / 10 新規予約受付再開
- 6 / 11 館内への立入り再開（利用時間目安30分以内）
- 6 / 25 TBSラジオ番組「ACTION」に宮の下分館職員電話出演 小学生読書会とおすすめの本について紹介（17：10～17：20放送）
- 6 / 30 文化庁委託事業「アーカイブ中核拠点形成モデル事業」による「全国映画資料アーカイブサミット2020」第2部 3館のプレゼンテーション「映画資料所蔵館による自館紹介」／シンポジウム「映画資料所蔵館の課題を共有し、その改善に向けて」に調査支援係職員がプレゼンター及びパネリストとして登壇（ライブ配信）
- 7 / 1
～ 11 / 29 東部公民館図書臨時窓口開設（若葉分館臨時休館中の代替窓口）
- 7 / 7 席数を減らし間隔をとった状態で閲覧席利用再開（利用時間目安60分以内）
- 7 / 22 分館延長開館再開（9月までの水・金曜日午後6時まで開館）
- 9 / 6 小学生読書会再開
- 10 / 7 ブッククエストオンライン(Book Quest online)を図書館ホームページに公開（11 / 18まで毎週更新）
- 10 / 14
～ 12 / 23 「こくりょうおはなしクラブ」を企画（国領分館）
- 10 / 15 高校生通信「Prime～高校生の今～」2020年最終号（10号）発行をもって休刊

- 10/15 放送大学番組制作者、講師など6人 取材打ち合わせのため来館
(利用支援係)
- 10/28 西部児童館子育てひろば(幼児ひろば)でのおはなし会を開始(2
か月に1回)(宮の下分館)
- 11/3~1/8 宮の下分館集会室外壁改修工事(集会室貸出中止)
- 11/6 「ちょうふすごろく」を図書館ホームページに公開
- 11/11 「じろのパタパタパズル」を図書館ホームページに公開
- 11/19 NHKエデュケーショナルスタッフ1人 取材打ち合わせのため来
館(中央図書館)
- 11/24 放送大学取材班 撮影のため来館(中央図書館)(R.3/4/1
1放映「読みたいに答える図書館 読書バリアフリーの理論と実
践」(第2回))
- 11/25 NHKエデュケーショナルスタッフ3人、ピーター・バラカン氏
撮影のため来館(中央図書館)(1/19放映「Japanology
Plus」)
- 11/27 武蔵野プレイス職員5人 視察のため来館(中央図書館)
- 11/27 NHKエデュケーショナルスタッフ3人 追加撮影のため来館(中
央図書館)(1/19放映「Japanology Plus」)
- 12/9 「第50回記念朗読録音奉仕者感謝行事」(鉄道弘済会、日本盲人
福祉委員会共同主催)感謝状贈呈式を中央図書館で開催(調布市立
図書館で活動している音訳者2人表彰)
- 12/25 「ちょうふことばさがし」を図書館ホームページに公開

令和3年

- 1/7 「第50回記念朗読録音奉仕者感謝行事」において調布市立図書館
で活動する音訳者が表彰されたことについて東京新聞記者による電
話取材(13日に追加取材)(中央図書館)(1/14朝刊に掲載)
- 1/10~3/7 小学生読書会中止
- 1/12 緊急事態宣言発出に伴い中央図書館開館時間9:00~17:30に短
縮、分館集会室夜間貸出中止
- 1/13~3/7 「映画のまち調布シネマフェスティバル2021」に関連して分館
7館でコラボ展示を実施
- 1/15 日本経済新聞記者から『NIKKEIプラス1』企画記事「何でも
ランキング」への協力依頼 中央図書館職員対応(2/20掲載
「食のエッセー、名文を味わう」)
- 1/20 福祉作業所の図書館メール便業務取材(中央図書館地下書庫ほか)
(『調布市福祉作業所等連絡会広報誌わくわーく』第18号掲載
「図書館サービスを支える作業所のしごと」)
- 1/29 地域の図書館の状況について読売KODOMO新聞記者1人 取材
のため来館(中央図書館)(2/11掲載)
- 2/15 7階廊下のロッカーを6階視聴覚資料室内に移設

- 2 / 20 「映画のまち調布シネマフェスティバル2021」に関連して「映画のまち調布賞」受賞者が携わった作品のチラシ展示を開始（中央図書館映画資料室）
- 2 / 26 コサイトによるたづくり施設紹介動画製作のための撮影（中央図書館子ども室）
- 3 / 2 文化庁委託事業「アーカイブ中核拠点形成モデル事業」による「全国映画資料アーカイブサミット2021」第5部シンポジウム「映画資料をめぐる現状とその課題—全国ネットワーク化に向けて—」に調査支援係職員がパネリストとして登壇（Zoomを用いたライブ配信）
- 3 / 6 NHKエデュケーショナルスタッフ4人 ドキュメンタリー番組「FACES」撮影のため来館（中央図書館）
- 3 / 16 「子どもの本を読む会」活動終了

5 新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館とその対応

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う国、東京都からの要請や緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置の適用、調布市の対応方針を踏まえ、以下のような対応を行いました。

(1) 図書館全館の臨時休館

東京都からの要請及び調布市が定めた施設の休館・事業休止に関する方針を踏まえ、図書館も全館臨時休館としました。

休館期間 令和2年3月28日（土）から令和2年5月31日（日）まで

※ 休館期間は当初4月12日（日）までとしたが、緊急事態宣言の発出などを踏まえて5月6日（水）まで延長した。その後、再度延長し5月31日（日）までとした。

(2) 段階的なサービスの再開

ア 予約確保資料の貸出し <5月27日（金）～5月31日（日）>

文化会館たづくり1階エントランスに中央図書館臨時窓口を開設し、3月27日（金）までに予約を受けし、用意できている予約確保資料を貸出ししました。また、各分館においても窓口で予約確保資料の貸出しを行いました。

※ 3密を避けるため午前10時から午後4時までの受取日時予約制で実施した。

※ 中央図書館臨時窓口は業務用端末を設置できなかったため、事前に貸出処理を済ませた資料を貸出しした。

イ カウンターでの予約確保資料の貸出し再開 <6月1日（月）>

引き続き、3月27日（金）までに予約を受けし、用意できている予約確保資料を貸出ししました。中央図書館は4階カウンターに窓口を移し、開館時間を通常どおりの午前9時から午後8時30分までとしました。分館は、予定していた蔵書点検を中止し、定例の休館日を除く午前9時から午後5時まで貸出しを行いました。

ウ 予約受付再開 <6月10日（水）>

電話、インターネット、窓口で予約受付を再開しました。

エ 館内立入再開 <6月11日（木）>

利用者が書架から本を選んで借りることが可能になりました。併せて、利用登録、複写サービス、分館集会室利用も可能としました。3密の状態を避けるため、閲覧席の利用は不可とし、30分以内での利用をお願いしました。

※ 分館集会室は、利用人数等を制限した。

オ 閲覧席の利用再開 <7月7日（火）>

座席の数を減らし、間隔をとって配置し、閲覧席の利用を可能としました。館内の滞在時間の目安を1時間以内に拡大しました。併せて、窓口でのレファレンスサービス（相談時間30分以内）、インターネット端末・オンラインデータベースの閲覧サービスも再開しました。

カ 分館の延長開館再開 <7月22日（水）>

通常は4月から9月まで行っている分館の水曜日と金曜日の延長開館（午前9時から午後6時まで）を再開しました。

臨時休館と段階的なサービス再開の状況

内容 期間	開館時間	ブック ポスト 返却	窓口 返却	貸出	予約	館内 閲覧	登録	複写	インター ネット	滞在 時間
3月28日～ 5月31日	全館休館	○	×	×	×	×	×	×	×	—
5月27日 ～31日	全館休館 予約資料受取時間 全館 10:00～16:00	○	×	△	×	×	×	×	×	—
6月1日 ～9日	中央 9:00～20:30 分館 9:00～17:00	○	○	△	×	×	×	×	×	—
6月10日	中央 9:00～20:30 分館 9:00～17:00	○	○	△	○	×	×	×	×	—
6月11日 ～7月6日	中央 9:00～20:30 分館 9:00～17:00	○	○	○	○	○	○	○	×	30分 以内
7月7日 以降	中央 9:00～20:30 分館 9:00～17:00	○	○	○	○	○	○	○	○	1時間 以内

※ 表中の「△」は予約確保資料のみ貸出し

※ 分館の4月から9月までの水・金曜日の延長開館は7月17日（金）まで休止



中央図書館臨時窓口の様子



予約確保資料のみ貸出し時の中央図書館4階入口



閲覧席を制限している4階読書コーナー

(3) 緊急事態宣言への対応

令和3年1月8日（金）からの緊急事態宣言への対応として、中央図書館の開館時間を午前9時から午後5時30分までに短縮しました。また、分館集会室の夜間区分を利用不可としました。

開館時間短縮期間 令和3年1月12日（火）から3月21日（日）まで

※ 期間は当初2月7日（日）までとしたが、緊急事態宣言の延長により3月7日（日）まで、再延長により3月21日（日）までとした。

サービスの状況

内容 期間	開館時間	ブック ポスト 返却	窓口 返却	貸出	予約	館内 閲覧	登録	複写	イン ター ネ ット	滞 在 時 間
1月12日～ 3月21日	中央 9:00～17:30 分館 9:00～17:00	○	○	○	○	○	○	○	○	1時間 以内
3月24日 以降	中央 9:00～20:30 分館 9:00～17:00	○	○	○	○	○	○	○	○	1時間 以内

※ 3月22日（月）・23日（火）は定例の休館日

(4) 実施した感染防止策

次のような対策を実施しました。

- ・飛沫防護幕をカウンターに設置
- ・ソーシャルディスタンス確保のための待機位置表示
- ・閲覧席利用の制限（50%以下の利用）
- ・返却された資料の消毒
- ・館内の消毒
- ・消毒用アルコールを施設入口に設置
- ・マスクの着用，手洗いの励行
- ・おはなし室の閉鎖（中央図書館）
- ・短時間での利用を促す館内アナウンス

(5) 新型コロナウイルス感染症に関する工夫と取組

ア セット貸出

館内での滞在時間を短くするために、職員が選んだ本をセットにして、「おたのしみぶくろ」等として用意したものを貸し出しました。

セット貸出一覧

館名	期間	セット貸出の内容	対象
国領	6月11日(木)～ 7月26日(日)	おたのしみぶくろ	子ども
調和	6月11日(木)～ 7月14日(火)	おたのしみ袋	子ども
深大寺	6月11日(木)～ 6月30日(火)	本の福袋	一般
宮の下	通年	すぐかりるセット	子ども
緑ヶ丘	6月11日(木)～ 3月31日(水)	子ども向けセット本	子ども
	6月11日(木)～ 7月26日(日)	大人向けセット本	一般
富士見	6月11日(木)～ 7月31日(金)	スピードセット	子ども

イ ホームページでの情報提供

自宅で楽しく過ごすための工作用原稿や学びを支援する情報等をホームページに掲載しました。

掲載内容一覧

掲載開始日	内容
4月5日(日)	調布市立図書館公式キャラクター「じろ」をモチーフにした図書館オリジナルの「ぬりえ」3種類, 「しおり」1種類, 「ペーパークラフト(じろのとしょかん)」1種類のデータを公開しました。また, 新しいものを随時追加しました。
4月9日(木)	「じろパペット」, 「じろのフェルトマスコット」の型紙データを公開しました。
4月28日(火)	「家庭での学習に役立つサービス」として, 休校中の子どもたち向けのページを作成しました。「学校の勉強をしたい!」「自由に勉強したい!」の2項目に分けて, 文部科学省や東京都などのサイトを紹介しました。
5月7日(木)	「じろのあみぐるみ」の編み図のデータを公開しました。
5月7日(木)	オリジナルのすごろくを作成することができる「すごろくをつくろう!」のデータを公開しました。空欄になっているマス目を自由に埋められるようになっています。

11月6日(金)	遊びながら調布の名所について知ることができる「ちょうふすごろく」を作成しました。「じろ」のコマとサイコロ、「ちょうふすごろく」に出てくる名所を紹介する「めいしょあんない」のデータをダウンロードすることができます。
11月11日(水)	「じろのパタパタパズル」のデータを公開しました。両面に絵が描かれ、切り込みの入った紙を、パタパタと折り替えて絵を完成させるものです。1枚のパズルで8種類の絵に挑戦できます。
10月7日(水)	令和元年度に深大寺分館で開催した「ブッククエスト」を「ブッククエストオンライン」としてホームページ上で遊べるようにしました。6つのステージに用意された児童書や調布市についての問題に挑戦し、冒険を進めるものです。毎週新しいステージを公開し、次の週に問題の答えを掲載しました。
12月25日(金)	正方形に並んだひらがなの中から調布に関する言葉を探して遊ぶ「ちょうふことばさがし」を作成しました。「こたえとかいせつ」で言葉の説明や図書の紹介をしています。

ウ 新型コロナウイルス感染症関連情報の提供

感染症やワクチンの関連図書と、新型コロナウイルス対策関連の補助金などに関するチラシやパンフレットを集めて、情報提供を行いました。

実施状況一覧

館名	実施期間	図書展示
中央	令和3年2月4日(木)～令和3年5月23日(日)	有
国領	令和3年2月11日(木)～令和3年4月20日(火)	有
調和	令和3年3月4日(木)～令和3年10月31日(日)(予定)	有
神代	令和3年2月23日(火)～令和3年10月31日(日)(予定)	無
宮の下	令和3年3月9日(火)～令和3年10月31日(日)(予定)	有
緑ヶ丘	令和3年3月2日(火)～令和3年4月25日(日)	有
富士見	令和3年3月24日(水)～令和3年10月31日(日)(予定)	無
佐須	令和3年3月5日(金)～令和3年5月30日(日)	有

6 若葉分館の臨時休館

若葉分館は館内環境整備のための改修工事により臨時休館しました。

(1) 休館期間

令和2年6月10日（水）から11月29日（日）まで

※ 6月10日（水）から6月14日（日）までは、3月27日（金）までに予約を受け付けた予約確保資料の貸出しのみ行いました。

(2) 工事・修繕等の内容

ア 業務用除湿器設置及び除湿器排水口工事

イ クロス貼り替え

ウ ダクト清掃

エ 換気扇設置

オ 空調の移設及び設置

カ 庭木の伐採

(3) 東部公民館内図書臨時窓口

若葉分館休館中に東部公民館内に図書臨時窓口を設置し、予約資料の貸出しなどのサービスを提供しました。

ア 開設期間 令和2年7月1日（水）から11月29日（日）まで

イ 開設時間 令和2年7月1日（水）から8月16日（日）まで

午後1時から午後5時まで

令和2年8月18日（火）から11月29日（日）まで

午前11時から午後5時まで

※ 東部公民館の休館日（毎週月曜日、第4月曜日の翌日の火曜日、祝日）は休館しました。

ウ 提供サービス 予約資料貸出、返却本受取、記入済み予約カード受取、利用登録受付、東部公民館事業への資料提供支援など

エ 利用統計 来館者3,611人、貸出数7,132冊、返却数7,227冊、予約受付215冊



東部公民館内図書臨時窓口の様子

7 令和2年度の工事・主な修繕の記録

(1) 工事

施設名	件名
国領分館	外壁及び屋上防水工事
宮の下分館	集会室外壁改修工事
若葉分館	入口扉及び非常口扉改修工事
	クロス剥がし工事
	建具工事
	クロス貼り工事
	空調用ヒーター取付工事
	空調用ヒーター取付増設工事
	環境改善に伴う空調設備工事

(2) 修繕

施設名	件名
国領分館	トイレ手洗い場修繕
	点検口修繕
調和分館	照明修繕
深大寺分館	女子トイレ手洗い場詰まり修繕
	庭園灯修繕
	子ども用トイレ修繕
	カウンター照明修繕
神代分館	ブラインド修繕
	ブロック塀及びフェンス修繕
	集会室空調機修繕
	ガス管切り回し（埋設）修繕
宮の下分館	入口床修繕
	女子トイレ水道蛇口漏水修繕
	入口扉修繕
	照明配管修繕
	男子トイレ小便器センサー修繕
	駐車場路面補修ほか修繕
緑ヶ丘分館	照明修繕
	空調機ドレンパン交換及びドレン調整修繕
	屋外倉庫修繕
	配管保護材等修繕
	電気設備修繕【緊急】
富士見分館	ブラインド修繕
若葉分館	警備センサー修繕
	除湿ホース用配管・穴あけ修繕
	除湿機設置修繕

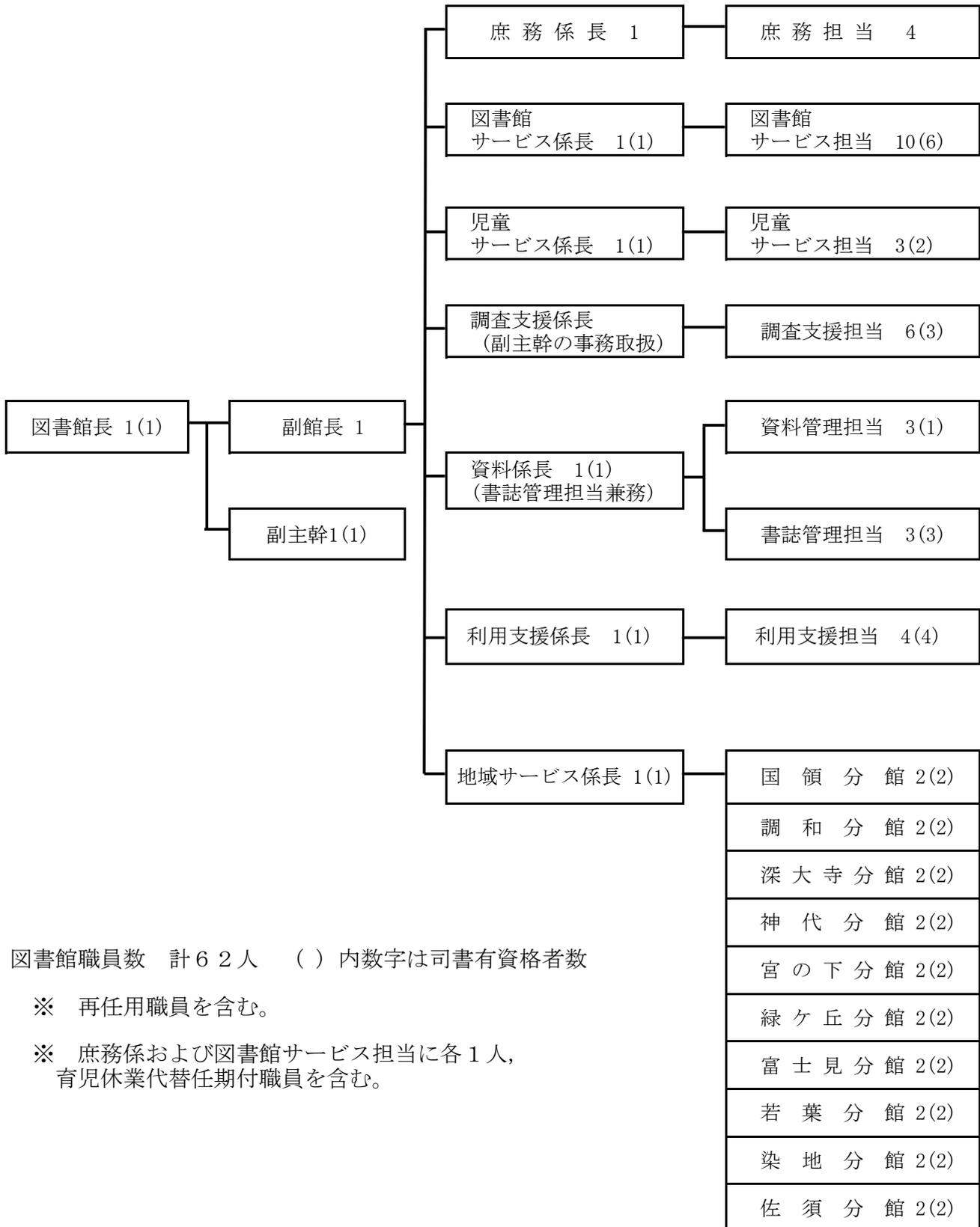
	裏出入口扉錠前修繕
	2階ダクト清掃修繕
	1階ダクト清掃修繕
	誘導灯交換修繕
	コンセント修繕
	建具修繕
	階段照明修繕
	アプローチ舗装修繕
染地分館	蛇口修繕
佐須分館	女子トイレ排水修繕
	サッシ水切り上下シーリング打替修繕
	男子トイレ詰まり修繕【緊急】
	インターホン修繕
	女子トイレ換気扇修繕
高架下資料保存庫	除湿機修繕

(3) その他

染地分館 段差の解消，手すり設置等バリアフリー改修工事

8 職員体制

(1) 組織図 (令和3年3月31日現在)



図書館職員数 計62人 ()内数字は司書有資格者数

※ 再任用職員を含む。

※ 庶務係および図書館サービス担当に各1人、
育児休業代替任期付職員を含む。

(2) 令和2年度 業務スタッフ

令和3年3月31日現在

名 称	内 容	構 成 員
広 報	市・教育部発行物の図書館部分の編集, 図書館発行物の編集・発行, 調布エフエム放送, その他広報に関すること。	図書館サービス係4人 児童サービス係1人 調査支援係1人 資料係2人 地域サービス係3人
研 修	図書館職員・嘱託員研修等の企画実施, 職員研修マニュアルの作成, 実習生の受入れ, その他図書館に係る研修に関すること。	図書館サービス係3人 調査支援係1人 資料係1人 利用支援係2人 地域サービス係1人
統計調査	『事務報告書』『調布市の教育』の統計作成, 「利用状況報告書」作成, その他図書館に係る統計調査に関すること。	庶務係1人 図書館サービス係2人 児童サービス係1人 調査支援係2人 地域サービス係1人
電 算	図書館電算システムの運用及びホームページの維持管理。システム改善等に関する調整。	図書館サービス係2人 調査支援係1人 資料係2人 利用支援係1人 地域サービス係2人
図書館地域 情報化	図書館の地域情報化推進事業に関すること。	副館長1人 副主幹1人 図書館サービス係1人 地域サービス係3人
児童サービス スタッフ	児童サービスのうち全館にかかわる選書, 事業を全館体制で実施するための検討・企画。第3次調布市子ども読書活動推進計画の進行管理。	図書館サービス係1人 児童サービス係2人 地域サービス係4人
収集方針改訂 スタッフ	収集方針・保存基準の見直しに関すること。	図書館サービス係1人 児童サービス係1人 資料係1人 地域サービス係2人
利用者懇談会	図書館利用者懇談会に関すること。	副主幹1人 図書館サービス係2人 地域サービス係3人

FC 東京関係	調布市と FC 東京とのパートナーシップに基づく FC 東京応援事業に関する事。こと。	庶務係 1 人 資料係 1 人 利用支援係 1 人
オリパラ関係	2020 年東京オリンピック・パラリンピック関係 (2019 ラグビーワールドカップも含む) のアクション&レガシープランに関する事。こと。関連資料の収集, 整理, 提供, 保存に関する事。こと。	資料係 1 人 地域サービス係 1 人
次期電算検討	令和 3 年 10 月に更新する図書館電算システムの検討。調査・選定準備に関する事。こと。	図書館サービス係 1 人 地域サービス係 2 人
移転建替え 準備スタッフ	施設更新 (緑ヶ丘分館, 若葉分館) に関する事。こと。	地域サービス係 6 人
シネマフェス ティバル実行 委員会	『映画のまち調布 シネマフェスティバル』実行委員会への参加および企画展示に関する事。こと。	副主幹 1 人 調査支援係 3 人 資料係 1 人 利用支援係 1 人 地域サービス係 1 人

※ 『数字で見る図書館活動』は, 編集業務の負担軽減を目的としてスタッフ制をとらずに作成しました。

9 年度別職員数の推移

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	主任・主事等	小計	係長及び主査	主任・主事等	小計		名誉館長	指導員	嘱託職員	専門嘱託員	小計	
S41	1		1	3(1)	4(1)				5(1)	1				1	6
42	1		1	5(2)	6(2)				7(2)	1				1	8
43	1		1	6(4)	7(4)				8(4)	1			1	2	10
44	1		2	6(4)	8(4)		2(2)	2(2)	11(6)	1			1	2	13
45	1		2	6(4)	8(4)		4(4)	4(4)	13(8)	1			1	2	15
46	1		1	6(4)	7(4)		8(8)	8(8)	16(12)	1			1	2	18
47	1		1	9(5)	10(5)		10(10)	10(10)	21(15)	1	1		1	3	24
48	1		1	10(6)	11(6)		10(10)	10(10)	22(16)	1	2		1	4	26
49	1		1	10(5)	11(5)		18(18)	18(18)	30(23)	1	2		3	6	36
50	1	1	1(1)	11(5)	12(6)		20(20)	20(20)	34(26)	1	2		5	8	42
H 1	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61
2	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61
3	1	1	5(4)	10(7)	15(11)	1(1)	30(30)	31(31)	48(42)	0	2	3	24	29	77
4	1	3(1)	4(4)	10(6)	14(10)	1(1)	29(29)	30(30)	48(41)	0	2	3	25	30	78
5	1	2(1)	5(5)	11(9)	16(14)	2(2)	28(28)	30(30)	49(45)	0	2	3	38	43	92
6	1	2(1)	5(4)	11(9)	16(13)	3(3)	28(28)	31(31)	50(45)	0	2	3	39	44	94
7	1	2(2)	7(6)	29(22)	36(28)	2(2)	14(14)	16(16)	55(46)	—	0	6	90	96	151
8	1	2(2)	8(7)	29(22)	37(29)	4(4)	12(12)	16(16)	56(47)	—	0	0	109	109	165
9	1	2(1)	8(8)	29(22)	37(30)	3(3)	13(13)	16(16)	56(47)	—	0	0	115	115	171
10	1	2	7(6)	29(21)	36(27)	5(5)	12(12)	17(17)	56(44)	—	0	0	110	110	166
11	1	2(1)	6(5)	27(18)	33(23)	5(5)	15(15)	20(20)	56(44)	—	0	0	120	120	176
12	1	1(1)	8(6)	25(17)	33(23)	6(6)	15(15)	21(21)	56(45)	—	0	0	138	138	194
13	1	1	7(5)	26(17)	33(22)	7(7)	14(14)	21(21)	56(43)	—	1	0	154	155	211
14	1(1)	2(1)	7(5)	25(16)	32(21)	8(8)	13(13)	21(21)	56(44)	—	1	0	145	146	202
15	1(1)	3(3)	7(4)	26(17)	33(21)	8(8)	12(12)	20(20)	57(45)	—	1	0	146	147	204
16	1	2(2)	7(4)	27(17)	34(21)	10(10)	10(10)	20(20)	57(44)	—	2	0	157	159	216
17	1	2(2)	8(6)	26(17)	34(23)	10(10)	10(10)	20(20)	57(45)	—	2	0	146	148	205

※ 指導員とは、社会教育課から派遣された社会教育指導員です。

※ 専門嘱託員は平成7年度までは協力員、平成8年度から制度の変更により教育委員会専門嘱託員となりました。

() 内は司書有資格者数 各年度3月31日現在 (人)

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員				分館職員				合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	主任・主事等	再任用	小計	係長及び主査	主任・主事等	再任用	小計		指導員	市政嘱託員	臨時職員	専門嘱託員	小計	
18	1	2(2)	9(7)	26(17)	1(1)	36(25)	10(9)	10(10)	0	20(19)	59(46)	2	0	0	160	162	221
19	1	2(2)	8(6)	27(16)	1(1)	36(23)	11(10)	9(9)	0	20(19)	59(44)	2	0	0	164	166	225
20	1	2(1)	7(6)	29(14)	1(1)	37(21)	9(9)	9(8)	2(2)	20(19)	60(41)	2	0	0	161	163	223
21	1(1)	1	9(7)	26(11)	0	35(18)	8(8)	12(11)	2(2)	22(21)	59(40)	2	1	0	162	165	224
22	1(1)	2(1)	7(6)	27(12)	1(1)	35(19)	7(7)	13(12)	2(2)	22(21)	60(42)	2	2	0	154	158	218
23	1(1)	1	8(7)	27(13)	3(3)	38(23)	5(5)	15(12)	1(1)	21(18)	61(42)	2	1	0	156	159	220
24	1(1)	1	6(5)	29(16)	2(2)	37(23)	5(5)	15(13)	2(2)	22(20)	61(44)	2	3	0	153	158	219
25	1(1)	1	8(6)	26(13)	4(4)	38(23)	3(3)	18(16)	0	21(19)	61(43)	2	0	1	155	158	219
26	1(1)	2	8(6)	25(12)	5(5)	38(23)	3(3)	18(17)	0	21(20)	62(44)	2	0	5	158	165	227
27	1(1)	1	8(6)	27(14)	6(6)	41(26)	2(2)	18(17)	3(3)	23(22)	66(49)	2	0	3	151	156	222
28	1(1)	1(1)	11(7)	24(11)	4(4)	39(22)	2(2)	18(18)	3(3)	23(23)	64(47)	2	0	7	155	164	227
29	1(1)	1(1)	10(7)	25(13)	6(5)	41(25)	2(2)	18(17)	2(2)	22(21)	65(48)	2	0	4	152	158	223
30	1(1)	1(1)	9(6)	23(13)	6(5)	38(24)	2(2)	18(17)	1(1)	21(20)	61(46)	2	0	8	146	156	217
R1	1(1)	1(1)	9(6)	27(13)	7(6)	43(25)	0	18(17)	2(2)	20(19)	65(46)	2	0	3	142	147	212
R2	1(1)	2(1)	7(5)	27(16)	5(3)	39(24)	0	18(18)	2(2)	20(20)	62(46)	1	0	4	146	151	213

※ 平成18年度から項目を変更しています。

※ 平成29年度及び令和元年度以降は育児休業代替任期付職員の採用があり、中央図書館主任・主事等に含んでいます。

※ 指導員は令和2年度から会計年度任用職員（読書推進員、音訳等調整員）となりました。令和2年度は読書推進員が空席でした。

※ 臨時職員は令和2年度から会計年度任用職員（調布市事務員、調布市事務補助員）となりました。

※ 専門嘱託員は平成7年度までは協力員、平成8年度から令和元年度までは教育委員会専門嘱託員、令和2年度からは会計年度任用職員（図書館専任職員）となりました。

10 条例・規則等

令和3年3月31日時点で有効な条文です。

調布市立図書館条例

平成17年9月21日

条例第19号

改正 平成18年12月20日条例第51号

平成23年3月22日条例第6号

平成24年3月26日条例第13号

調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 市民の学習及び多様な文化活動に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定により、調布市立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 図書館は、本館及び分館をもって構成するものとし、その名称及び位置は、次の表に定めるところによる。

区分	名称	位置
本館	調布市立中央図書館	調布市小島町2丁目33番地1
分館	調布市立図書館国領分館	調布市国領町3丁目12番地1
	調布市立図書館深大寺分館	調布市深大寺北町5丁目17番地3
	調布市立図書館神代分館	調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5
	調布市立図書館宮の下分館	調布市上石原3丁目34番地10
	調布市立図書館緑ヶ丘分館	調布市緑ヶ丘2丁目25番地
	調布市立図書館富士見分館	調布市富士見町2丁目3番地26
	調布市立図書館若葉分館	調布市若葉町3丁目16番地13
	調布市立図書館染地分館	調布市染地3丁目3番地1
	調布市立図書館佐須分館	調布市佐須町4丁目42番地2
	調布市立図書館調和分館	調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6

（管理）

第3条 図書館は、調布市教育委員会（以下「委員会」という。）が管理する。

（事業）

第4条 図書館は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 図書、記録、電子資料、郷土資料、行政資料その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、利用に供すること。
- (2) 読書案内、読書相談その他図書館資料を利用するための相談に関すること。
- (3) 図書の展示、講演会等の読書啓発に関すること。
- (4) 市民の読書会、文庫活動等の読書活動の援助及び育成に関すること。
- (5) 学校、公民館、博物館等との連携及び協力に関すること。
- (6) 他の図書館との相互協力に関すること。
- (7) 集会室等の利用に関すること。

(8) 前各号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める事業

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 本館 次に掲げる日

ア 1月1日から同月3日まで

イ 12月29日から同月31日まで

ウ 毎月第4月曜日及びその翌日。ただし、そのいずれかの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、次に掲げる日のいずれかの日とする。

(ア) 第3月曜日及びその翌日（いずれの日も休日に当たらないときに限る。）

(イ) 第5月曜日及びその翌日（いずれの日も休日に当たらず、かつ、(ア)の規定により休館することがないときに限る。）

(ウ) 第4月曜日後においてその日に最も近い休日でない連続した日（(ア)及び(イ)の規定により休館することがないときに限る。）

(2) 分館 次に掲げる日

ア 月曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日とする。

イ 1月1日から同月3日まで

ウ 12月29日から同月31日まで

エ 毎月第4月曜日の翌日。ただし、その日が休日に当たるとき、又はアただし書の規定に該当するときは、次に掲げる日のいずれかの日とする。

(ア) 第3月曜日の翌日（その日が休日及びアただし書の規定による休館日に当たらないときに限る。）

(イ) 第5月曜日の翌日（その日が休日及びアただし書の規定による休館日に当たらず、かつ、(ア)の規定により休館することがないときに限る。）

(ウ) 第4月曜日の翌日後においてその日に最も近い休日及びアただし書の規定による休館日でない日（(ア)及び(イ)の規定により休館することがないときに限る。）

(開館時間等)

第6条 図書館（集会室等を除く。）の開館時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(1) 本館 午前9時から午後8時30分まで

(2) 分館 午前9時から午後5時（4月から9月までの水曜日及び金曜日は午後6時）まで

2 集会室等の利用時間については、調布市教育委員会規則（以下「委員会規則」という。）で定める。

(利用等)

第7条 図書館（集会室等を除く。）を利用することができるものは、図書館資料の閲覧をし、又は貸出しを受けようとするものとする。

- 2 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、貸出登録をしなければならない。
- 3 集会室等を利用することができるものは、委員会規則で定める。

(利用の制限)

第8条 委員会は、前条の規定により図書館を利用するものが、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その利用を制限し、若しくは禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 所定の場所以外に貸出手続をしていない図書館資料を持ち出したとき。
- (2) 図書館内において静粛を乱し、又は他人に迷惑をかけたとき。
- (3) 図書館内で喫煙し、又は飲食したとき。
- (4) 施設、附帯設備、図書館資料等を損傷するおそれがあるとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、委員会が利用を不相当と認めるとき。

(調布市立図書館協議会)

第9条 市民参加による図書館運営を図るため、法第14条の規定により、調布市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、委員会が委嘱する委員(以下この条において「委員」という。)15人以内をもって組織する。
- 3 委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委任)

第10条 この条例の施行について必要な事項は、委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際、現にこの条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。
- 3 この条例の施行の際、現にこの条例による改正前の調布市立図書館条例(以下「改正前の条例」という。)第3条第2項の規定により調布市立図書館協議会の委員を委嘱された者は、第9条第2項の規定により協議会の委員を委嘱された者とみなす。
- 4 前項の規定により委員とみなされる者の任期は、第9条第3項の規定にかかわらず、改正前の条例の規定により委嘱された委員としての任期と同一の期間とする。

附 則 (平成18年12月20日条例第51号)

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第5条第1号ア及び第2号イの改正規定は平成20年1月1日から、同条第1号ウ及び第2号エの改正規定は平成20年2月1日から施行する。

附 則 (平成23年3月22日条例第6号)

この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成23年5月規則第67号で、同23年5月28日から施行)

附 則 (平成24年3月26日条例第13号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

調布市立図書館条例施行規則

平成18年2月24日
教育委員会規則第11号

改正	平成18年12月20日教委規則第21号	平成19年2月23日教委規則第1号
	平成19年7月27日教委規則第11号	平成20年2月22日教委規則第1号
	平成21年8月28日教委規則第10号	平成24年7月27日教委規則第4号
	平成25年2月4日教委規則第1号	平成28年3月25日教委規則第1号
	平成29年10月30日教委規則第12号	平成31年3月25日教委規則第8号

調布市立図書館条例施行規則（平成元年調布市教育委員会規則第5号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

（図書館資料の貸出し）

第2条 調布市立図書館（以下「図書館」という。）は、条例第4条第1号に規定する図書館資料を個人又は団体に貸し出すことができる。

（登録申請）

第3条 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、あらかじめ貸出登録申請書（第1号様式）を調布市立図書館長（以下「館長」という。）に提出しなければならない。

（個人の貸出登録）

第4条 個人の貸出登録をすることができる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

（1） 市内に住所を有し、又は通勤若しくは通学する者並びに三鷹市及び狛江市に住所を有する者並びに世田谷区内の館長が認める地域に住所を有する者

（2） 八王子市、府中市、町田市、日野市、多摩市及び稲城市に住所を有する者

2 前項の登録をしようとする者は、前条に規定する申請の際、前項の事実を証する書類等を提示しなければならない。

3 前2項の登録の有効期間は、登録の日から2年間とする。

4 前項の有効期間満了後も継続して登録しようとする者は、当該有効期間が満了する2月前から、第1項に規定する要件に該当することを証する書類等を提示することにより、登録を更新することができる。

（団体の貸出登録）

第5条 団体の貸出登録をすることができるものは、市内に所在する社会教育関係団体、官公署、学校、その他地域文庫等公共的な活動を行っている団体とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

2 前項の登録の有効期間は、登録の日から登録の日の属する年度の末日までの間とする。

（利用カード）

第6条 館長は、条例第7条第2項の規定により貸出登録をしたものに、調布市立図書館利用カード（第2号様式。以下「利用カード」という。）を交付する。

2 利用カードは、図書館資料の貸出しを受けようとする際に、これを提示しなければならない。ただし、館長が適当と認めた場合は、この限りでない。

- 3 利用カードは、これを他人に貸与し、又は譲渡してはならない。
- 4 利用カードの交付を受けたものは、利用カードを紛失したとき、又は貸出登録の内容に変更があったときは、館長にその旨を届け出なければならない。
- 5 館長は、前2項の規定に違反したものに対して、貸出登録の効力を一時停止することができる。

(貸出しの資料数及び期間)

第7条 貸出しをすることができる図書館資料の資料数及び期間は、館長がやむを得ない理由があると認めた場合を除き、別表第1に定めるところによる。

(館外利用を禁止する図書館資料)

第8条 図書館資料のうち、館長が指定するものは、館外での利用を禁止する。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(未返却者等に対する処置)

第9条 館長は、図書館資料を閲覧し、又は貸出しを受けているものが、当該資料の返却を怠り、又は督促をしても返却しない場合には、その利用を制限することができる。

- 2 館長は、前項に規定する図書館資料の返却を怠っているものが市外に転出した場合は、住民基本台帳の記載事項を利用して当該転出先を調査し、督促をすることができる。

(損害賠償の義務)

第10条 図書館を利用するもの又は図書館資料の貸出しを受けているものは、施設、付帯設備又は図書館資料に損害を生ぜしめた場合は、館長が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めたときは、その額を減額し、又は免除することができる。

(図書館資料の複製)

第11条 図書館は、図書館を利用する者の求めに応じ、図書館資料（館長が指定するものを除く。）の複製物を提供することができる。

- 2 前項の複製物の提供を受けようとする者は、図書館資料複製申請書（第3号様式）により申請し、館長の承認を受けなければならない。

(視聴覚教材等の貸出し)

第12条 図書館は、視聴覚教育に係る教材及び機材（以下「視聴覚教材等」という。）を市内の団体に貸し出すことができる。

- 2 視聴覚教材等の貸出しの手続等については、別に定める。

(集会室等の利用)

第13条 条例第6条第2項及び条例第7条第3項に規定する集会室等の利用については、別表第2に定めるところによる。ただし、館長が必要と認めたときは、これを変更することができる。

- 2 集会室等を利用しようとするものは、館長の承認を受けなければならない。
- 3 館長は、集会室等を利用しようとするものに対して、利用時間の区分を指定して利用させることができる。

(調布市立図書館協議会の委員)

第14条 条例第9条第2項の規定により調布市教育委員会が委嘱する調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）の委員の内訳は、次の各号に掲げるところによるものとする。

- (1) 学校教育の関係者 4人以内

- (2) 社会教育の関係者 4人以内
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 3人以内
- (4) 学識経験者 4人以内
(協議会の委員長及び副委員長)

第15条 協議会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員が互選し、その任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
(協議会の招集)

第16条 協議会は、委員長が招集する。

(協議会の定足数及び表決数)

第17条 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

- 2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
(意見の聴取等)

第18条 委員長は、協議会の運営上必要があると認めるときは、委員以外の者を協議会に出席させ、その意見を聴き、又は委員以外の者から資料の提出を求めることができる。

(会議の公開)

第19条 会議は、公開とする。ただし、委員長が公開を不相当と認めたときは、この限りでない。

- 2 委員長は、あらかじめ設けた傍聴席が満席になったとき、その他必要があるときは、傍聴を制限することができる。
- 3 委員長は、会議の進行上支障があると認めたときは、傍聴人に対し、退場を命ずることができる。
(雑則)

第20条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 この規則の施行の際、現にこの規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。
- 3 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則第4条第3項及び第4項、第5条第2項、第7条並びに第12条の規定は、この規則の施行の日以後の利用に係るものについて適用し、同日前の利用に係るものについては、なお従前の例による。
- 4 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、所要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則 (平成18年12月20日教委規則第21号)

この規則は、平成19年1月1日から施行する。

附 則 (平成19年2月23日教委規則第1号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

(調布市視聴覚ライブラリー運営規則の廃止)

- 3 調布市視聴覚ライブラリー運営規則（平成元年調布市教育委員会規則第4号）は廃止する。

附 則（平成19年7月27日教委規則第11号）

この規則は、平成19年9月1日から施行する。

附 則（平成20年2月22日教委規則第1号）

(施行期日)

- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際、現にこの規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の規定により貸出しを受けている者の貸出しの資料数及び期間については、なお従前の例による。

- 3 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成21年8月28日教委規則第10号）

- 1 この規則は、平成21年9月1日から施行する。

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成24年7月27日教委規則第4号）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成25年2月4日教委規則第1号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月25日教委規則第1号）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成29年10月30日教委規則第12号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成31年3月25日教委規則第8号）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、必要の修正を加え、なお使用することができる。

別表第1（第7条関係）

区分		資料数	期間
個人の貸出登録をした第4条第1項第1号に該当する者	図書及び逐次刊行物	20冊	14日
	視聴覚資料	3点	7日
個人の貸出登録をした第4条第1項第2号に該当する者	図書及び逐次刊行物	5冊	14日
	視聴覚資料	3点	7日
団体の貸出登録をしたもの		100冊	1月

別表第2（第13条関係）

区分	利用時間	利用することができるもの
集会室	午前9時から午後9時まで	館長が適当と認める市民の利用団体
参考図書室内の指定設備	午前9時から午後8時30分まで	調査研究を目的として、当該室内の図書館資料を利用する者

備考 調布市立図書館神代分館集会室及び調布市立図書館若葉分館集会室については、利用時間を午前9時から午後5時までとする。

第1号様式の1

（第3条関係）

第1号様式の2

（第3条関係）

第2号様式の1

（第6条関係）

第2号様式の2

（第6条関係）

第3号様式の1

（第11条関係）

第3号様式の2

（第11条関係）

改正	平成5年3月29日教委訓令第3号	平成6年1月24日教委訓令第1号
	平成7年3月29日教委訓令第3号	平成11年8月23日教委訓令第5号
	平成12年3月27日教委訓令第2号	平成13年3月27日教委訓令第2号
	平成14年3月27日教委訓令第2号	平成15年3月27日教委訓令第1号
	平成18年2月24日教委訓令第2号	平成19年3月20日教委訓令第3号
	平成29年7月28日教委訓令第5号	平成30年3月23日教委訓令第2号
	平成31年3月25日教委訓令第1号	

調布市立図書館処務規程（昭和41年調布市教育委員会規程第1号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規程は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号）第2条に規定する調布市立図書館の本館及び分館（以下「図書館」という。）の事務処理について必要な事項を定めるものとする。

（係の設置等）

第2条 図書館に庶務係、図書館サービス係、児童サービス係、調査支援係、資料係、利用支援係及び地域サービス係を置く。

2 図書館の職員は、司書及び司書となる資格を有する者その他必要な職員をもって充てるものとする。

（分掌事務）

第3条 図書館の主な分掌事務は、次の表に定めるところによる。

係	分掌事務
庶務係	1 公印の保管に関する事。 2 図書館の文書の收受及び発送に関する事。 3 図書館の施設及び設備の維持管理に関する事。 4 関係機関との連絡に関する事。 5 図書館協議会に関する事。 6 図書館の庶務に関する事。
図書館サービス係	1 図書館資料の利用等に関する事。 2 読書啓発、読書案内及び読書相談に関する事。 3 市民の読書会、文庫活動等の援助及び育成に関する事。 4 時事に関する情報の紹介及び提供に関する事。 5 視聴覚資料室に関する事。 6 視聴覚教材等に関する事。 7 本館内の施設及び附帯設備の利用に関する事。 8 図書館資料の相互貸借に関する事。 9 企画、運営、統計及び調査に関する事。 10 その他図書館活動に関する事。

児童サービス係	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童サービスに係る図書館資料の利用等に関する事。 2 児童サービスに係る読書啓発、読書案内及び相談に関する事。 3 児童サービスに係る読書会、文庫活動等の援助及び育成に関する事。 4 児童サービスに係る時事情報の紹介及び提供に関する事。 5 その他児童サービスに係る業務に関する事。
調査支援係	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書館資料に関する相談及び調査に関する事。 2 参考資料、地域資料及び映画資料の紹介並びに提供に関する事。 3 参考図書室に関する事。
資料係	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書館資料の収集等に関する事。 2 図書館資料の選定及び収集並びに発注等の総括に関する事。 3 図書館資料の受入及び装備に関する事。 4 図書館資料の整理及び管理に関する事。
利用支援係	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書館利用を支援するための資料の収集、整理、利用、情報提供等に関する事。 2 点訳、音訳及び布の絵本製作並びに点訳者、音訳者及び布の絵本製作者の養成に関する事。 3 図書館資料の宅配及び郵送に関する事。 4 図書館利用を支援するための資料の相互貸借に関する事。
地域サービス係	<ol style="list-style-type: none"> 1 分館の図書館資料の収集、整理、管理、利用等に関する事。 2 分館における読書啓発、読書案内及び読書相談その他の図書館活動に関する事。 3 分館における企画及び運営に関する事。 4 分館内の施設及び附帯設備の利用に関する事。

(職の設置)

第4条 図書館に次の各号に掲げる職を置く。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 係長
- (4) 主任又は主事

2 前項に規定するもののほか、必要があると認められるときは、主幹、副主幹、主査その他の職を置くことができる。

(職務)

第5条 館長は、上司の命を受け、図書館の事業を掌理し、所属職員を指揮監督するほか、図書館相互の連携を図り、常に組織全体の経済性を考慮し、すべて一体として図書館機能を発揮するように努めなければならない。

- 2 副館長は、上司の命を受け、館長の職務を補佐する。
- 3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、係の事務について絶えず研究改善に努め、また職員の提案を積極的に求め、その実施を援助する。
- 4 主任は、上司の命を受け、分掌事務の処理計画の推進に伴う事務を処理し、また事務処理をとおして職員の実務研修に当たるとともに、職員相互間の協調に努める。
- 5 主事は、上司の命を受け、事務を処理する。
- 6 前条第2項に規定する職の職務については、調布市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める。

(事業計画)

第6条 館長は、毎年度において実施する事業の計画を、前年度末日までに調布市教育委員会（以下「委員会」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

（報告）

第7条 館長は、毎年度終了後、速やかに、図書館の利用状況及び事業の実施状況を委員会定例会に報告しなければならない。

（決裁事案）

第8条 教育長、部長及び館長が決裁すべき事案、指定合議先及び通知先（以下「決裁事案等」という。）は、次の表に定めるところによる。

項目	決裁権者			指定合議先	通知先
	館長	部長	教育長		
(1) 年間の事業計画を企画立案すること。			○	社会教育課長	
(2) 社会教育関係施設との総合調整に関すること。		○		社会教育課長	
(3) 本館及び分館の施設及び付帯設備の使用を承認すること。	○				
(4) 図書館事業を実施すること。	○				
(5) 図書館資料を廃棄すること。	○				
(6) 貸出登録を承認すること。	○				

2 前項に定めるもののほか、決裁事案等については、調布市教育委員会事務局処務規則（昭和56年調布市教育委員会規則第2号）及び調布市教育委員会事務局事案決裁規程（昭和44年調布市教育委員会規程第2号）の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「課長」とあるのは「館長」と、「課長補佐」とあるのは「副館長」と読み替えるものとする。

（雑則）

第9条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この訓令は、平成元年4月1日から施行し、同日以後の決裁に係るものから適用する。ただし、昭和63年度予算の執行に係るものは、なお従前の例による。

附 則（平成5年3月29日教委訓令第3号）

- この訓令は、平成5年4月1日から施行する。
- この訓令による改正後の（中略）調布市立図書館処務規程第7条第1項（中略）の規定は、平成5年4月以後の月分の使用状況の報告に係るものについて適用し、平成5年3月以前の月分の使用状況に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成6年1月24日教委訓令第1号）

- この訓令は、平成6年1月25日から施行する。
- この訓令による改正後の調布市立図書館処務規程第2条第2項の規定は、平成6年4月1日以後に新たに図書係に配属されることとなる職員について適用する。

附 則（平成7年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後（中略）調布市立図書館処務規程（中略）の規定は、平成7年度以後の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成11年8月23日教委訓令第5号）

この訓令は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成13年3月27日教委訓令第2号抄）

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成13年4月1日から施行し、この訓令による改正後の調布市教育委員会事務局事案決裁規程の規定は、平成13年度以降の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成14年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成15年3月27日教委訓令第1号）

この訓令は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成18年2月24日教委訓令第2号）

この訓令は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月20日教委訓令第3号）

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成29年7月28日教委訓令第3号）

この訓令は、平成29年7月28日から施行する。

附 則（平成30年3月23日教委訓令第3号）

この訓令は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月25日教委訓令第1号）

この訓令は、平成31年4月1日から施行する。

調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針

平成24年3月

1 目的

知る自由と学ぶ権利は、市民の基本的権利である。図書館は、図書及びその他の資料を収集、提供することによって、これを保障する役割をになっている。

調布市立図書館は、この役割を果たすため、資料の収集・保存・除籍に関する方針を定めるものである。

2 収集・保存・除籍の検討及び決定

資料の収集・保存・除籍の検討は、職員の合議に基づいて行う。

図書館長は、この検討をうけて、資料の最終的な決定に関して責任を負う。

3 収集

(1) 基本方針

ア 国民の知る自由を保障する図書館の任務を確認した「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会）の精神に基づいて、資料収集の自由を実践するため、次のことを尊重して収集を行う。

(ア) 多様な対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。

(イ) 著者の思想的・宗教的・党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。

(ウ) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。

(エ) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制をしない。

なお、図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようとも、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

イ 変動する社会の状況をとらえ、市民の要求・関心にこたえた蔵書構成をめざし以下の資料を収集する。

(ア) 人類の歩んできた歴史を明らかにし、現在を問いなおせる資料。

(イ) 現代の情勢・傾向・論議を反映する資料。現在の関心事というだけでなく、将来においても何らかの意味をもつ、種々の異なった見解を代表する最新の資料。

(ウ) 自然界のあらゆる事象の基本原理（真理）を探求し、自分の生きている世界を理解するのに役立つ資料。

- (エ) 有意義な芸術的経験を与え、想像力を刺激し、創造に対する個人の可能性を伸ばす資料。
- (オ) 生きる力と慰めを与え、個人が人生を楽しむのに役立つ資料。
- (カ) 職業に関連した情報を得、また職業人としての役割を助ける資料。
- (キ) 日常生活をする上で役に立つ実用的な資料。
- (ク) 学校教育を補い、自学自習を助け励ます資料。
- (ケ) 子ども達に永続的な楽しみを与える資料。様々な事柄への興味・好奇心を満たし、自身の可能性を伸ばす助けとなる資料。

ウ 市民の図書館資料全般に対する希望、批判は積極的に受けとめて検討し、収集の参考とする。

市民が購入を希望する個々の資料については、その資料の図書館での利用状況を十分予測し、資料別収集方針や当該年度の収集計画とも照らし合わせたうえで、購入を判断する。

エ 中央図書館と分館は、中央図書館を中心とし、一体となってそれぞれの役割に応じた収集を行う。

オ 資料の収集は購入を原則とするが、寄贈・寄託・他機関との交換等による入手資料も活用することとし、その受入れは当方針に基づいて、当館が判断する。

(2) 資料別方針

ア 図書資料

(ア) 一般図書

図書館資料の中核をなす図書は、個々の内容や利用価値を十分考慮し収集する。

中央図書館は、市民の直接の利用に応えるとともに、分館のバックアップをする資料センターとして、参考文献にあげられることの多い基礎的な図書から、各分野の資料相談に応じられる参考図書や専門書まで、幅広く収集する。

分館は、気軽に利用できる身近な図書館として、各分野の基本図書を備えるほか、新刊書を中心に、小説、実用書、学習の助けとなる入門書、時事問題を扱った図書を重視したタイムリーな収集をする。

(イ) 児童図書

子ども時代は、本に対する好みや感性が養われる大切な時期であり、読書の習慣もこの時期につくられるものである。この大切な子ども時代は大変に短いので、できる限り質の高い本を子ども室に揃えて子どもたちに提供できるように選書を行う。また年齢や生活体験が異なる子どもたちが、個人の興味や読書力にあった本にも出会えるように、選書には十分留意する。

中央図書館は多様で幅広い図書を、分館は普遍的な価値のある本と新刊書を中心に収集する。

イ 新聞

日々の幅広い情報を伝える新聞は、全館で主要全国紙を中心に購入する。中央図書館では、専門紙、公報・政党紙なども選定する。

なお、主要紙については長期間保存することができ、過去に遡って調べることができる縮刷版や電子メディア等も収集する。

ウ 雑誌

雑誌は、図書では得られない速報性と多様性に富み、新主題についての記事が載るなど重要な情報源であり、市民の趣味や生活に役立つものとして、各分野の主要なものを幅広く収集する。中央図書館では調査研究のための専門誌も収集の対象とする。

エ 地域資料

調布市立図書館は調布に関する専門図書館としての役割を持つ。そのため地域の資料の収集・保存を責任を持って行う。

(ア) 郷土資料

調布を理解し、その文化を次の世代に継承するため、調布の歴史・自然・産業・文化の記録などを収集する。

(イ) 行政資料

市民が、市政に積極的に参加する助けとなり、また身近な生活情報を得るために、市の刊行物は網羅的に収集する。東京都の資料は、基本的な資料を系統的に収集する。

(ウ) 学校資料

市内にある学校が発行している要覧・学校史・学校だより・紀要などを収集する。

(エ) 住民資料

調布にゆかりのある市民の著作や、それら市民の業績を記した資料などを、様々な入手方法を講じて収集することを目指す。

オ 映画資料

「映画のまち調布」の地域資料の一環として、日本映画、特に日活・大映撮影所に関する資料を中心に、映画に関する資料を幅広く収集する。

カ マンガ資料

名誉市民水木しげる氏に関する資料を中心に、調布市ゆかりの作家に関する資料や日本のマンガ史上、重要とされる作品、各時代を代表する作品など、資料的に価値が高いものを収集する。

分館では中央図書館で選定したものの中から各館の状況に応じて収集する。

キ 外国語資料

民族的・言語的・文化的な多様性を持つ市民に対して、母語を考慮した資料を提供する。また、外国の言語と文化に関する知識を得ようとする市民に必要な資料を収集する。

なお、外国語資料とは、出版地を問わず、外国語で記述された資料とする。

ク 視聴覚資料

映画資料室と連携し、「映画のまち調布」として特色ある映像資料、音声資料を収集する。日本映画を中心に、映画史に残るもの、映画研究、映画制作に役立つ資料を収集する。

市民の生涯学習の一助となるもの、それぞれの分野で歴史的に評価の定まった作品や資料及び公立図書館として資料的価値が認められる資料を収集する。

ケ 電子資料

電子化された情報をパソコン等で閲覧、印刷して利用する電子資料は、DVD や半導体メモリーなどに電子情報を蓄積して利用するパッケージ系電子資料とインターネットなどを経由して利用するネットワーク系電子資料がある。電子資料は、文中の任意の単語から検索できる、資料の保管スペースが少ない、文字を任意の大きさに拡大できる、ネットワーク経由で常に最新情報を入手できるなど、優れた特徴があるので、これらの利点を活用し、質の高いサービスが提供可能なものは、積極的に導入する。また、利用動向を把握し、一般向きで需要が高い電子資料を選定する。

コ ハンディキャップサービス資料

図書館資料をそのままでは利用できない市民に対して、利用できる形で提供する。

具体的には、大活字本、利用可能な形態に変換した点訳図書や録音図書、マルチメディアDAISY等、元の資料に手を加えることによって利用しやすくした点訳絵本や字幕つきビデオ等、障がいのある人のためにつくられた布の絵本やさわる絵本等があり、これらを収集または作成する。

サ その他

その他上記に含まれない資料であっても、特色があり、当館にとって必要と判断される資料は収集する。

4 保存

資料の将来にわたる利用に備えるため、必要な資料を保存する。

対象資料は、歴史的価値が高い資料、類書が少なく出版頻度が低い資料、品切れ・絶版で入手が難しい資料とし、最低1冊は保存する。ただし類書があるもの、実用

書はこの限りではない。

また、新聞、雑誌については、保存期間を別に定める。

5 除籍

市民の読書意欲をさそう魅力的な蔵書を保つために、資料の更新を行う。

除籍の対象資料は、頻繁な利用により汚れや傷みがはげしい資料、資料的価値がうすれて利用がなくなった資料などとする。

このほかに、所在不明資料、回収不能な資料も除籍し、必要な資料は補充する。

また、新聞、雑誌については、保存期間が経過したものを除籍する。

6 リサイクル

除籍した資料のうち、再利用できるものは、学校などの団体や、図書館の利用者に無料で提供する。再利用できないものは、古紙リサイクルまたは廃棄物として処理する。リサイクルに関する基準は別に定める。

「調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針」は「資料の収集・保存・除籍に関する方針」（平成元年7月1日作成）を改訂したものである。

登 録 番 号
(刊行物番号)

2021-52

数字で見る図書館活動（令和2年度版）

令和3年8月発行

発 行 調布市立図書館

〒182-0026 調布市小島町2-33-1

TEL 042-441-6181

印 刷 庁 内 印 刷